

令和7年度

静岡市水道事業のあらまし



耐震性を有する草薙配水池を活用した応急給水拠点整備

目 次

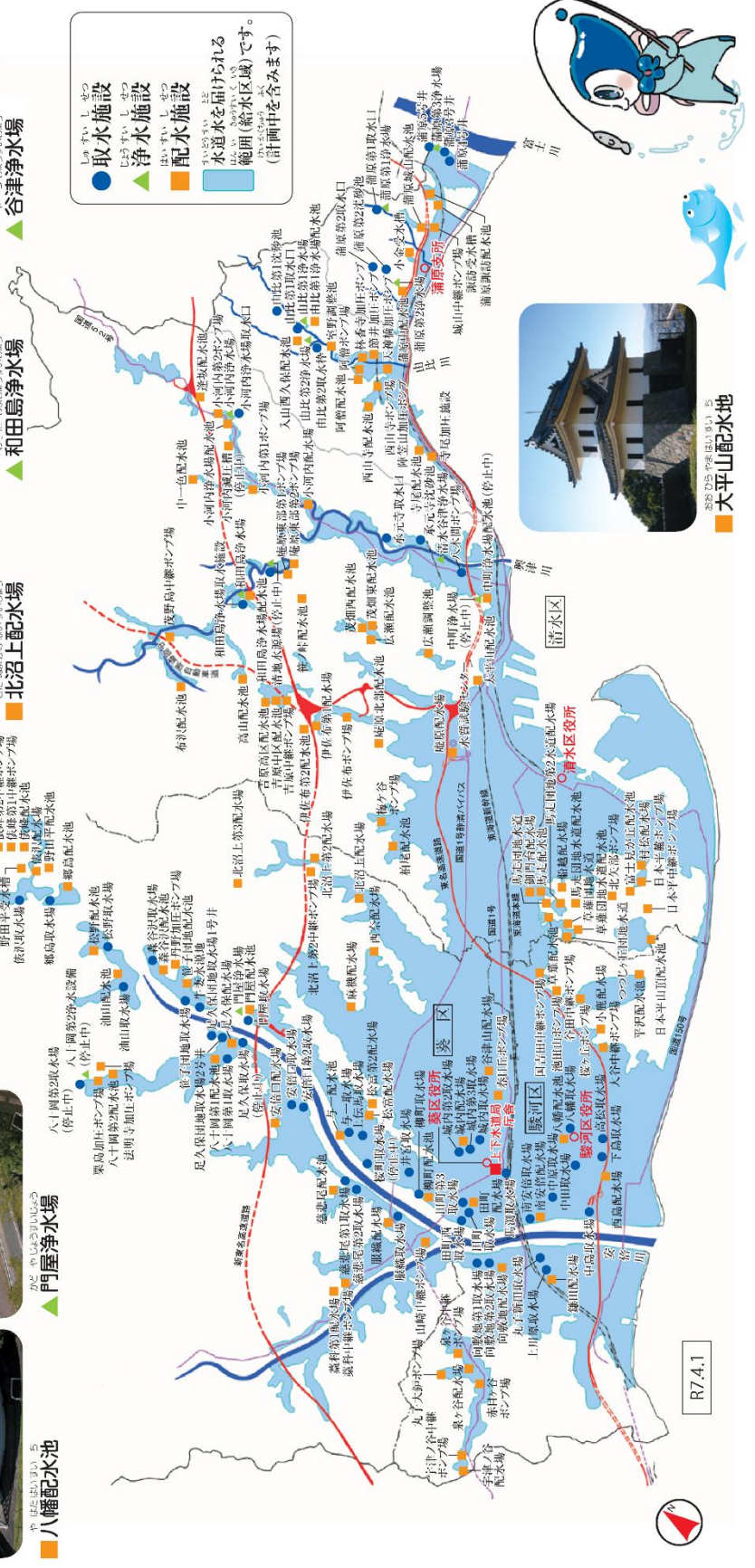
○静岡市水道施設位置図

I	静岡市の概要	- 1 -
II	静岡市水道事業の沿革	- 2 -
	（１）水道事業の沿革	- 2 -
	（２）事業認可	- 3 -
	（３）水道事業のあゆみ	- 4 -
III	施設の概要	- 6 -
	（１）取水施設	- 6 -
	（２）導水施設	- 10 -
	（３）浄水施設	- 11 -
	（４）送水施設	- 13 -
	（５）配水施設	- 16 -
	（６）水質監視装置	- 24 -
IV	業務	- 26 -
	（１）業務の状況	- 26 -
	（２）月別取水量・配水量・有収水量	- 28 -
	（３）水質状況	- 29 -
	（４）給水装置工事の完成検査・漏水調査状況	- 30 -
	（５）検針業務	- 31 -
	（６）現行料金表	- 31 -
	（７）ランク別給水件数・水量・料金内訳	- 32 -
	（８）口径別給水件数・水量・料金内訳	- 36 -
	（９）上下水道お客様サービスセンター受付状況	- 40 -
	（１０）水道料金収納状況	- 41 -

V	財務	- 42 -
	（１）財務状況の分析	- 42 -
	（２）収益的収支	- 43 -
	（３）資本的収支	- 44 -
	（４）損益計算書	- 45 -
	（５）貸借対照表	- 46 -
	（６）要素別総費用分析表	- 47 -
	（７）経営分析表	- 48 -
VI	組織機構	- 50 -
	（１）組織機構図	- 50 -
	（２）事務分掌	- 51 -
VII	参考資料：水道料金の変遷	- 52 -
	（１）消費税率 10% 引上げ後の水道料金	- 52 -
	（２）消費税率 8% 引上げ後の水道料金	- 53 -
	（３）水道料金一元化後の水道料金	- 54 -
	（４）静岡地区	- 55 -
	（５）清水地区	- 58 -
	（６）蒲原地区	- 62 -
	（７）由比地区	- 63 -

静岡市の水道

静岡市内には、数多くの水道施設があります。
皆さんが毎日使っている水道水は、これらの施設を通して皆さんの家庭に送られています。



R7.4.1



(水のキャラクター しずみい)

I 静岡市の概要

平成17年4月1日、全国14番目の政令指定都市に移行した静岡市は、首都圏と中京圏の中間にあり、太平洋国土軸上に位置するとともに、日本海方面に向けて本州中央部を横断する拠点に位置する。

平成18年3月31日には旧蒲原町、平成20年11月1日には旧由比町との合併を経て、市域面積は1,411.93km²となり、北に3,000m級の山々が連なる南アルプスを抱き、南に穏やかな駿河湾を臨んでいる。

令和7年4月1日現在の推計人口は、670,258人、世帯数は327,835世帯となっている。

気候は温暖で、令和6年の年平均気温は18.7℃、年間日照時間は約2,246時間である。また、日照時間の割に比較的雨量が多いものの、雪はほとんど降らず、比較的穏やかである。

産業面では、エアコンや冷蔵庫などの電気機械器具製造業、マグロ缶詰やペット用飼料などの食料品製造業などの製造業及び清水港を中心とした港湾関連産業など駿河湾臨海工業地帯の中心としての顔を持つと共に、サービス業、金融・保険業などの割合が高く、県庁所在地、商業都市としてふさわしい産業が本市に集積している。

さらに、江戸時代以来の伝統と技術による伝統工芸品や家具、木製品、サンダル、プラモデルなどの地場産業も盛んである。

農業は、お茶のほか、柑橘類、いちご、わさびなどが特産品として生産され、水産業は、マグロを主力とした遠洋漁業のほか、駿河湾の特産物であるしらすと桜えびを主とした沿岸漁業が知られている。

観光資源としては、山間部に南アルプス国立公園、奥大井県立自然公園や良質な温泉などを、南部には日本平や世界文化遺産の構成資産でもある三保松原、山岡鉄舟や清水次郎長にゆかりのある鉄舟寺等の寺院群、久能山東照宮、登呂遺跡などの数多くの史跡・旧跡を有している。また、静岡市歴史博物館では、本市ならではの歴史的・文化的資源の価値と魅力を発信している。

さらに、Jリーグ「清水エスパルス」、Bリーグ「ベルテックス静岡」、リーグワン「静岡ブルーレヴズ」、Tリーグ「静岡ジェード」、NPBファーム・リーグ「くふうハヤテベンチャーズ静岡」などのホームタウンチームがあり、市民の各年代・各層が様々な形でスポーツに親しんでいる。

そのほか、春の「静岡まつり」「由比桜えびまつり」や夏の「清水七夕まつり」「清水みなと祭り」「蒲原まつり」、秋の「大道芸ワールドカップ」などのイベントも盛んに開催され、まちに活気をもたらせている。

Ⅱ 静岡市水道事業の沿革

(1) 水道事業の沿革

本市の水道事業は、清水地区（旧清水市）では、二級河川興津川の表流水を水源として、大正15年11月に創設し、計画1日最大給水量 15,300 立方メートルの規模で昭和7年4月に給水を開始した。また、静岡地区（旧静岡市）では、一級河川安倍川の伏流水を水源として、昭和3年3月に水道事業を創設し、計画1日最大給水量 16,600 立方メートルの規模で昭和8年6月に給水を開始した。

その後、昭和15年に静岡地区で発生した静岡大火や第二次世界大戦など数々の試練を受けながらも、着実に成長を遂げてきた。

戦後の復興期には人口が増加し、水需要が急速に増大したため、静岡地区では、応急拡張事業として昭和29年に地下水を取水する第2水源地（与一取水場）の整備を行い、取水能力を増大した。また、清水地区でも地下水を水源とする取水施設（八木間ポンプ場）の整備を行い、取水能力の増大に努めた。

一方、蒲原地区（旧蒲原町）では、普通河川向田川の表流水を水源として、昭和28年2月に水道事業を創設し、計画1日最大給水量 3,000 立方メートルの規模で昭和31年8月に給水を開始した。また、由比地区（旧由比町）では、二級河川由比川の表流水を水源として、昭和38年12月に水道事業を創設し、計画1日最大給水量 3,250 立方メートルの規模で昭和42年4月に給水を開始した。

昭和40年代には、高度経済成長に伴い水需要が増加の一途をたどっていたことから、計画人口及び給配水量を見直し、静岡地区では、既存水源（牛妻水源地、与一取水場）を改良するとともに、13か所の取水井築造により取水量の増大を図り、清水地区でも、浄水施設（谷津浄水場）並びに配水池の築造とともに配水管網の整備拡充を行った。

昭和50年代以降は、水道未普及地域を解消するための給水区域の拡張や、清水地区簡易水道の上水道への統合などを図ってきた。

平成の時代に入ると、新東名高速道路サービスエリアやパーキングエリアへの給水など、新たな水需要に対処するため取水、浄水、配水施設の整備拡充を推進してきた。

旧静岡・清水の両市水道事業は、それぞれ拡張事業を重ね水道施設の整備を進めてきたが、平成15年4月1日の合併に伴い、新たに静岡市として創設認可を得た。その後は、平成18年3月31日蒲原町合併により事業の変更認可を受け、平成20年11月1日由比町合併により第2回変更認可を得ることとなり、さらに、平成28年12月14日には給水区域の拡張、取水地点の変更、浄水方法の変更に伴い、第3回変更認可を得た。

また、平成17年4月1日の政令指定都市移行を契機に、「新たな都市（まち）の明日に向かう水道」を基本理念とした「静岡市水道事業基本構想・基本計画」を策定し、平成17年度から10年間の水道事業の施策の方向性を示し、平成21年度に「第1次基本計画」が、平成26年度には「第2次基本計画」がそれぞれ満了した。

平成27年3月から、水道事業と下水道事業が一体となり、さまざまな課題に「挑戦」し、市民の皆さんをはじめとする幅広い関係者との「連携」を図り、恵まれた自然と、健全な水

循環の営みを未来へ引き継ぐため、将来にわたって目指す姿を示す「しずおか水ビジョン」を策定した。平成31年3月には、同ビジョンに掲げる政策目標の実現を、さらに確かなものとするために、中期的な基本計画を改訂し、12年間の進むべき方向性を示す「経営戦略」と、4年間で取り組む具体的な事務事業を整理した「第4次中期経営計画」を策定し、計画的な事業の推進を図っている。この経営戦略に基づく水道料金の見直しにより、令和2年10月に約12年ぶりとなる平均改定率 14.8%の料金改定を実施した。また、令和4年度には、平成30年度に策定した「静岡市上下水道事業経営戦略」の計画期間を令和5年度から16年度までとする新たな経営戦略に改定し、併せて具体的に取り組む事務事業を整理した実施計画となる「第5次中期経営計画（令和5年度から8年度）」を策定し、本計画に基づき管・施設の老朽化及び減災対策などをはじめ各種事業を推進している。

（2）事業認可

旧静岡市の水道事業では、平成12年度から第7期拡張事業（目標年度平成22年度）、旧清水市の水道事業では、平成14年度から第5期拡張事業（目標年度平成22年度）を推進していたが、合併により水道事業の設置者である旧静岡市及び旧清水市が廃止され、新たに平成15年4月1日をもって新「静岡市」が設置されることになった。

これに伴い、水道事業においても平成15年3月31日付けで、旧両市各々の廃止許可を、また、同年4月1日付けで創設認可を得た。

その後、旧蒲原町との合併に伴う水道事業の統合及び和田島浄水場における浄水方法の変更について、平成18年3月30日付けで変更認可（第1回）を受け、さらに、旧由比町との合併に伴う水道事業の統合、給水区域の拡大及び山崎取水場における浄水方法の変更について、平成20年10月31日付けで変更認可（第2回）を受けた。

また、平成28年12月14日には簡易水道事業統合に伴う給水区域の拡張、取水地点の変更、谷津浄水場における浄水方法の変更に伴い、変更認可（第3回）を受けた。

令和6年2月13日には和田島浄水場の浄水方法の変更に伴い、変更認可（第4回）を得た。

	認可 年月日	認可番号	目標 年度	計 画 給水人口	1日最大 給水量	1人1日 最大給水量
創 設	平成15年 4月1日	厚生労働省発健 第0401002号	H22	人 697,000	m ³ 339,600	ℓ 487
変更 (第1回)	平成18年 3月30日	厚生労働省発健 第0330013号	H22	人 710,250	m ³ 347,400	ℓ 489
変更 (第2回)	平成20年 10月31日	厚生労働省発健 第1031001号	H28	人 708,400	m ³ 296,300	ℓ 419
変更 (第3回)	平成28年 12月14日	厚生労働省発生食 1214第4号	H37	人 698,700	m ³ 269,000	ℓ 385
変更 (第4回)	令和6年 2月13日	厚生労働省発健生 0213第9号	R22	人 665,200	m ³ 258,900	ℓ 389

(3) 水道事業のあゆみ

社会の動き	西暦	元号	水道事業の動き	静岡地区	元号	清水地区	蒲原地区	元号	由比地区
旧静岡市 市制施行 旧蒲原町 町制施行 旧由比町 町制施行	1889	明治 22			明治 22			明治 22	
		大正			大正			大正	
	1922	11			11			11	
関東大震災	1923	12			12			12	
旧清水市 市制施行	1924	13			13			13	
	1925	14			14			14	
		昭和			昭和			昭和	
	1926	元			元	《創設認可》 【認可日】 115, 11, 15 【給水人口】 100,000人 【一日最大給水量】 15,300m ³ /日		元	
	1927	2		《創設認可》 【認可日】 S3, 3, 31 【給水人口】 120,000人 【一日最大給水量】 16,600m ³ /日	2			2	
	1928	3			3			3	
	1929	4			4			4	
	1930	5			5			5	
	1931	6			6			6	
	1932	7	清水地区給水開始		7			7	
	1933	8	静岡地区給水開始		8			8	
	1934	9			9			9	
	1935	10			10			10	
	1936	11			11			11	
	1937	12			12			12	
	1938	13			13			13	
	1939	14			14			14	
静岡大火	1940	15			15			15	
	1941	16			16			16	
	1942	17			17			17	
	1943	18			18			18	
	1944	19			19			19	
戦災・終戦	1945	20			20			20	
	1946	21			21			21	
	1948	23			23		《創設認可》 【認可日】 S28, 2, 7 【給水人口】 15,000人 【一日最大給水量】 3,000m ³ /日	23	
	1949	24			24			24	
	1950	25			25			25	
	1951	26			26			26	
	1952	27	地方公営企業法公布		27			27	
	1953	28			28			28	
	1954	29		《第1期拡張事業》 【認可日】 S30, 10, 17 【給水人口】 258,000人 【一日最大給水量】 64,600m ³ /日	29			29	
	1955	30			30			30	
	1956	31	蒲原地区給水開始		31		《第1期拡張事業》 【認可日】 S31, 3, 31 【給水人口】 17,500人 【一日最大給水量】 3,500m ³ /日	31	
	1957	32	水道法公布		32			32	
	1958	33			33			33	
	1959	34			34			34	
	1960	35			35		《第2期拡張事業》 【認可日】 S35, 3, 20 【給水人口】 18,000人 【一日最大給水量】 3,600m ³ /日	35	
	1961	36			36			36	
	1962	37			37	《第1期拡張事業》 【認可日】 S37, 3, 30 【給水人口】 210,000人 【一日最大給水量】 65,300m ³ /日		37	
	1963	38			38			38	《創設認可》 【認可日】 S38, 12, 25 【給水人口】 13,000人 【一日最大給水量】 3,250m ³ /日
東京オリンピック	1964	39			39		《第3期拡張事業》 【認可日】 S37, 3, 31 【給水人口】 18,000人 【一日最大給水量】 5,600m ³ /日	39	
	1965	40		《第2期拡張事業》 【認可日】 S40, 3, 15 【給水人口】 337,000人 【一日最大給水量】 101,000m ³ /日	40			40	
	1966	41			41			41	
	1967	42	由比地区給水開始		42			42	
	1968	43			43			43	
	1969	44			44			44	
大阪万国博覧会	1970	45			45	《第2期拡張事業》 【認可日】 S45, 3, 31 【給水人口】 250,000人 【一日最大給水量】 135,000m ³ /日		45	
	1971	46			46		《第4期拡張事業》 【認可日】 S49, 3, 30 【給水人口】 16,000人 【一日最大給水量】 8,500m ³ /日	46	
	1972	47			47			47	
オイルショック	1973	48		《第3期拡張事業》 【認可日】 S48, 3, 30 【給水人口】 477,000人 【一日最大給水量】 238,600m ³ /日	48			48	
	1974	49			49			49	
	1975	50			50			50	
	1976	51			51			51	
	1977	52			52			52	
	1978	53		《第4期拡張事業》 【認可日】 S53, 8, 4 【給水人口】 450,000人 【一日最大給水量】 207,000m ³ /日	53			53	
	1979	54	耐震設計指針		54			54	
	1980	55			55			55	

社会の動き	西暦	元号	水道事業の動き	静岡地区	元号	清水地区	蒲原地区	元号	由比地区
	1981	56			56			56	
	1982	57			57			57	
	1983	58			58			58	《第1期拡張事業》 【認可日】S58. 4. 11 【給水人口】10,140人 【一日最大給水量】5,250m ³ /日
	1984	59			59	《第3期拡張事業》 【認可日】S58. 1. 31 【給水人口】250,000人 【一日最大給水量】135,000m ³ /日	《第5期拡張事業》 【認可日】S59. 7. 16 【給水人口】16,000人 【一日最大給水量】8,500m ³ /日	59	
	1985	60	異常渇水		60			60	
	1986	61		《第5期拡張事業》 【認可日】S62. 3. 31 【給水人口】426,000人 【一日最大給水量】221,000m ³ /日	61			61	
	1987	62			62			62	
	1988	63	平成		63			63	
	1989	元			平成			平成	
	1990	2			元	《第4期拡張事業》 【認可日】H5. 12. 3 【給水人口】245,200人 【一日最大給水量】142,000m ³ /日		元	
	1991	3			2			2	
	1992	4	水質基準改正		3			3	
	1993	5	異常冷夏		4			4	
	1994	6		《第6期拡張事業》 【認可日】H6. 3. 31 【給水人口】461,000人 【一日最大給水量】246,000m ³ /日	5			5	
阪神淡路大震災	1995	7			6			6	《第2期拡張事業》 【認可日】H7. 3. 24 【給水人口】9,700人 【一日最大給水量】6,100m ³ /日
	1996	8	異常渇水		7			7	
	1997	9			8			8	
	1998	10			9			9	
	1999	11		《第7期拡張事業》 【認可日】H12. 11. 29 【給水人口】464,000人 【一日最大給水量】221,000m ³ /日	10	《第5期拡張事業》 【認可日】H14. 3. 29 【給水人口】233,000人 【一日最大給水量】118,600m ³ /日		10	
	2000	12			11			11	
	2001	13			12			12	
	2002	14			13			13	
新「静岡市」誕生	2003	15	水質基準改正		14		《第6期拡張事業》 【認可日】H15. 3. 27 【給水人口】13,250人 【一日最大給水量】7,800m ³ /日	14	
	2004	16	水道ビジョン	創設認可事業 【認可日】H15. 4. 1 【給水人口】697,000人 【一日最大給水量】339,600m ³ /日				15	
	2005	17	水道事業ガイドライン					16	
蒲原町合併	2006	18	門屋浄水場急速ろ過施設完成 静岡清水水相互運用（南部ルート）開始					17	
	2007	19	水質試験センター供用開始 和田島浄水場急速ろ過施設完成					18	《第2期拡張第1回変更》 【認可日】H18. 7. 11 【給水人口】8,310人 【一日最大給水量】5,060m ³ /日
由比町合併	2008	20	水道料金一元化 蒲原第3浄水場完成 水道ビジョン改訂					19	
	2009	21	小河内浄水場急速ろ過完成 平沢配水池完成						
	2010	22	由比第一取水口・沈砂池完成						
東日本大震災	2011	23							
	2012	24	門屋浄水場急速ろ過改修工事完成 田町配水場完成						
	2013	25	新水道ビジョン						
	2014	26	しずおか水ビジョン 由比第1浄水場改修工事完成						
	2015	27	上下水道局庁舎完成 鎌田配水場完成 谷津岡地簡易水道統合						
熊本地震	2016	28							
	2017	29	15簡易水道統合※ 蒲原第1浄水場改修工事完成						
	2018	30	経営戦略・第4次中期経営計画策定						
	令和								
	元		静岡清水水相互運用（北部ルート）完成						
新型コロナウイルス蔓延	2020	2	料金改定						
東京オリンピック	2021	3							
ロシア・ウクライナ侵襲	2022	4	台風15号の影響により清水区の約63,000戸が断水 経営戦略（5年度～16年度）改定 第5次中期経営計画策定						
	2023	5	二部制から三部制へ移行						
能登半島地震 パリオリンピック トランプ大統領就任	2024	6	耐震工法指針改訂 能登半島地震 派遣開始 川崎市 人事交流開始 統合型GISで水道管網図を公開 水道行政・管理行政が厚生労働省から国土交通省・環境省へ移管						
	2025	7							

※ 15簡易水道…八十岡、口坂本、上渡、下渡、平野、上落合、大沢、玉川南部、中沢、俵沢野田平、郷島、松野油山、牛妻、水見色、新間岡地

Ⅲ 施設の概要

(1) 取水施設

葵区

◎印：停止用地震計設置箇所
△印：回転数制御装置設置箇所
□印：非常用発電設備設置箇所
予備：予備井・予備水源

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
1	牛妻水源池 (牛妻 3300-2)	昭和8年6月 昭和41年3月		多孔管 φ900mm 延長100m 多孔管 φ1,000mm 延長313m	自然流下 水源面積 34,963.71m ²	
	牛妻集水井 (牛妻 1052-1)	昭和8年6月	55,290	集水井 φ3.64m×H8.38m	φ400mm 200V 22kW	□
2	与一取水場 (与一四丁目 335-240) (与一四丁目 1番 81号)	浅井戸小計 深井戸小計	14,600 16,000	受水槽 RC 2,500m ³ 16m×16m×5m×2 槽 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	松富系・送水 φ200mm 440V 45kW×3 松富第2系・送水 φ250mm 440V 75kW×3	△ □
		平成10年7月 昭和38年6月 昭和40年6月 昭和49年3月 昭和58年3月 平成元年3月		浅井戸 φ1.2m 深さ38m 深井戸 φ350mm 深さ80m 深井戸 φ350mm 深さ120m 浅井戸 φ10m 深さ30m 深井戸 φ350mm 深さ98m 深井戸 φ500mm 深さ120m	φ150mm 440V 37kW×2 φ150mm 440V 30kW φ150mm 440V 22kW φ250mm 440V 75kW×2 φ150mm 440V 45kW φ150mm 440V 26kW	◎
3	田町取水場 (田町三丁目 46-4)	昭和40年9月	2,800	深井戸 φ250mm 深さ100m	φ125mm 200V 18.5kW	□
4	井宮取水場 (平和一丁目 98-3)	昭和43年5月	2,800	深井戸 φ400mm 深さ100m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ150mm 200V 37kW	△
5	田町西取水場 (田町三丁目 103-2)	昭和47年5月	3,300	深井戸 φ250mm 深さ96m	φ125mm 200V 22kW	
6	城内取水場 (駿府町 208-2)	平成10年3月	3,900	深井戸 φ500mm 深さ100m	φ150mm 200V 37kW	
7	城内第2取水場 (西草深町 71-3)	昭和49年3月	4,000	深井戸 φ500mm 深さ100m	φ150mm 220V 37kW	
8	服織取水場 (千代二丁目 492)	昭和49年11月	6,000	深井戸 φ500mm 深さ70m 受水槽 RC 300m ³ 4m×13.5m×5.6m×1 槽 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ200mm 400V 30kW 服織系・送水 φ150mm 400V 45kW×2 菓科系・送水 φ125mm 400V 18.5kW×2	□
9	慈悲尾第1取水場 (慈悲尾 75-3)	昭和53年4月	40	深井戸 φ200mm 深さ40m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ50mm 200V 7.5kW	
10	慈悲尾第2取水場 (慈悲尾 22-8)	平成6年12月	240	深井戸 φ400mm 深さ40m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ80mm 200V 11kW	
11	安倍口取水場 (安倍口新田 580-3)	昭和57年3月	4,800	深井戸 φ500mm 深さ100m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ150mm 440V 75kW	□
12	柳町取水場 (柳町 162-4)	昭和63年6月	4,200	深井戸 φ500mm 深さ100m	φ200mm 200V 22kW	△ □
13	城内第3取水場 (城内町 80-1)	平成3年7月	3,100	深井戸 φ500mm 深さ100m	φ150mm 220V 37kW	□
14	上伝馬取水場 (上伝馬 236-1)	平成5年6月	5,000	深井戸 φ400mm 深さ100m	φ150mm 200V 45kW	
—	桜町取水場 (桜町二丁目 987) ※R4.3 施設休止	平成9年3月	—	予備 (1,600) (深井戸) φ400mm 深さ100m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	(φ150mm 440V 45kW) △□	
—	足久保取水場 (足久保口組 3276-2) ※R2.11 施設休止	平成11年2月	—	予備 (400) (深井戸) φ400mm 深さ70m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	(φ80mm 200V 7.5kW) △□	

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
15	安倍口第2取水場 (安倍口団地 635-1)	平成 14 年 3 月	1,400	深井戸 減菌設備 φ500mm 深さ 78m 次亜塩素酸ナトリウム	φ125mm 440V 45kW	
16	足久保団地取水場 1 号井 (足久保組 3276-159) 2 号井 (足久保組 3276-157)	昭和 48 年 平成 22 年 受贈	1,000	深井戸 深井戸 φ300mm 深さ 50m φ300mm 深さ 50m	φ100mm 200V 11kW φ100mm 200V 11kW	
17	田町第3取水場 (田町一丁目 70-38)	平成 25 年 9 月	3,500	深井戸 φ400mm 深さ 92m	φ150mm 200V 15kW	□
18	門屋取水場 (門屋 99-1)	令和 5 年 9 月	—	予備 (5,000) (深井戸) φ600mm 深さ 50m	φ150mm 200V 22kW	
—	八十岡第2取水場 (足久保組 244-1) ※R4.5 施設停止	平成 13 年 3 月	—	停止 (180) (深井戸) φ300mm 深さ 23.5m	(φ50mm 200V 2.2kW)	
19	口坂本水源 (口坂本 294-1 地先)	昭和 43 年 3 月	10	堰堤 幅 2.0m 高さ 0.51m L=1.25m	自然流下	
20	上渡取水場 (渡 1448-112)	昭和 56 年 12 月	20	浅井戸 減菌設備 φ150mm 深さ 25m 次亜塩素酸ナトリウム	φ40mm 200V 5.5kW	
21	下渡取水場 (渡 543)	昭和 50 年 3 月	40	深井戸 φ250mm 深さ 30m	φ40mm 200V 3.7kW	
22	平野取水場 (平野 2414-1)	昭和 52 年 3 月	60	深井戸 減菌設備 φ250mm 深さ 30m 次亜塩素酸ナトリウム	φ80mm 200V 18.5kW	
23	上落合水源 (上落合 568 地先)	昭和 45 年 3 月	20	堰堤 幅 0.8m 高さ 0.6m L=2.0m	自然流下	
	上落合沈砂池 (上落合 651)	平成 5 年 3 月		沈砂池 6.0m ³ SUS 1m×1.5m×1.5m×3槽		
24	大沢第1水源 (大沢 421 地先)	昭和 44 年 3 月	15	堰堤 上幅 5.4m 下幅 4.2m 高さ 1.6m	自然流下	
	大沢第2水源 (大沢地内)	昭和 44 年 3 月	15	堰堤	自然流下	
	大沢調整槽 (大沢 446)	昭和 44 年 3 月		調整槽 1.5m ³ RC 1m×1.5m×1m		
25	長熊取水場 (長熊 1588)	昭和 49 年 3 月	190	浅井戸 φ350mm 深さ 17m	φ65mm 200V 11.0kW	
	桂山取水場 (落合 2311-2)	平成 10 年 3 月	80	浅井戸 減菌設備 φ300mm 深さ 20m 次亜塩素酸ナトリウム	φ65mm 200V 3.7kW	□
26	中沢取水場 (中沢 746-1)	昭和 49 年 3 月	30	浅井戸 φ150mm 深さ 27m	φ40mm 200V 3.7kW	
27	俵沢取水場 (俵沢 145-3)	昭和 32 年 3 月	180	浅井戸 φ200mm 深さ 22.5m	φ80mm 200V 15.0kW	
28	郷島取水場 (郷島 113)	昭和 41 年 3 月	80	深井戸 減菌設備 φ250mm 深さ 36m 次亜塩素酸ナトリウム	φ80mm 200V 18.5kW	
29	松野取水場 (松野 1210)	昭和 33 年 3 月	210	深井戸 減菌設備 φ250mm 深さ 40m 次亜塩素酸ナトリウム	φ80mm 200V 18.5kW	
	油山取水場 (油山 10-1)	平成 6 年 3 月	270	深井戸 減菌設備 φ250mm 深さ 30m 次亜塩素酸ナトリウム	φ80mm 200V 15.0kW	
30	森谷沢取水場 (牛妻 2668-1)	昭和 33 年 3 月	330	浅井戸 減菌設備 φ300mm 深さ 20.5m 次亜塩素酸ナトリウム	φ80mm 200V 13.0kW	
	笹子団地取水場 (牛妻 868-27)	昭和 51 年 4 月 市振興公社より移管	420	浅井戸 減菌設備 φ400mm 深さ 25m 次亜塩素酸ナトリウム	φ80mm 200V 15.0kW	
31	八十岡第1取水場 (足久保組 2242-1)	昭和 33 年 3 月	100	深井戸 減菌設備 φ150mm 深さ 30m 次亜塩素酸ナトリウム	φ40mm 200V 3.7kW	

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
32	水見色第1水源 (水見色地内)	昭和54年3月	40	多孔管 φ100mm 長さ1.0m	自然流下	
	水見色第2水源 (水見色2136-16地先)	平成3年3月	20	堰堤 幅0.8m 高さ0.6m L=2.0m	自然流下	
	水見色第4水源 (水見色地内)	昭和56年3月	60	多孔管 φ150mm 長さ4.0m×4	自然流下	
	水見色調整槽 (水見色641-7)	平成12年3月		調整槽 45.0m ³ SUS 2m×2m×2m×6槽		
葵区合計 (32箇所)			134,160	深井戸26井 62,840m ³ /日、浅井戸9井 15,850m ³ /日 伏流水1水源 55,290m ³ /日、表流水7水源 180m ³ /日 (予備水源 深井戸3、停止施設 深井戸1除く) 受水槽2箇所 2,800m ³		◎ △ □ 1 3 9

※区分19から32は、平成29年4月1日に簡易水道事業から経営統合した施設

駿河区

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
1	中原取水場 (中原398-1)	昭和41年3月	4,900	深井戸 φ350mm 深さ150m	φ150mm 200V 37kW	
2	中田取水場 (中田本町1109-1)	昭和42年7月	4,600	深井戸 φ400mm 深さ150m	φ200mm 440V 45kW	△ □
3	下島取水場 (登呂六丁目284-1)	昭和42年7月	4,700	深井戸 φ400mm 深さ100m	φ150mm 220V 22kW	□
4	中島取水場 (中島167-1)	昭和42年8月	3,900	深井戸 φ400mm 深さ100m	φ150mm 220V 22kW	□
5	丸子新田取水場 (丸子新田456-1)	昭和43年9月 昭和60年3月	7,900	深井戸 φ400mm 深さ100m 深井戸 φ500mm 深さ76m	φ150mm 440V 45kW φ200mm 440V 45kW	□
6	向敷地取水場 (向敷地一丁目10番28号) 第1(向敷地一丁目894-3) 第2(向敷地一丁目1227-1)	昭和44年3月 平成元年3月	6,900	深井戸 φ400mm 深さ80m 深井戸 φ500mm 深さ100m	φ150mm 200V 37kW φ150mm 200V 37kW	□
7	八幡取水場 (南八幡町464-5) 南八幡町10番37号	昭和46年2月 平成30年3月	7,200	深井戸 φ500mm 深さ100m 深井戸 φ350mm 深さ125m	φ200mm 440V 45kW φ150mm 400V 30kW	□
8	南安倍取水場 (西中原二丁目1151-2) (西中原二丁目7番55号)	深井戸小計	24,000	受水槽 RC 2,000m ³ 16m×16m×4m×2槽	送水系 φ300×200mm 440V 75kW×4	□
		昭和50年2月		深井戸 φ500mm 深さ100m	φ250mm 440V 45kW	
		昭和50年4月		深井戸 φ500mm 深さ100m	φ250mm 440V 30kW	
		昭和51年3月		深井戸 φ500mm 深さ100m	φ250mm 440V 30kW	
		昭和51年3月		深井戸 φ500mm 深さ100m	φ200mm 440V 30kW	
9	馬淵取水場 (馬淵一丁目151-35)	昭和56年10月	2,500	深井戸 φ500mm 深さ100m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ150mm 200V 37kW	△
10	高松取水場 (登呂五丁目672-1)	昭和61年9月	5,000	深井戸 φ500mm 深さ100m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ200mm 200V 45kW	
11	上川原取水場 (上川原681)	平成12年5月	1,900	深井戸 φ400mm 深さ100m	φ100mm 200V 11kW	
駿河区合計 (11箇所)			73,500	深井戸17井 73,500m ³ /日 受水槽1箇所 2,000m ³		◎ △ □ 0 2 7

清水区【清水地区】

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
ー	清池水源場取水口 (清池 821-2 地先) ※R2.7.19 施設休止	昭和 7 年 4 月	ー	予備 (7,300) (堰堤) 上幅 0.9m 下幅 7.27m 高さ 3.03m L=47.6m (取水口) 縦 0.76m 横 0.61m(2 口) (取水井) 縦 3.63m 横 2.43m (楕円形)深さ 6.67m(1 池) (沈砂池) 400m ³ RC 30.9m×7.27m×1.82m×1 池	(自然流下)	
1	承元寺取水口 (承元寺町 15-2 地先)	昭和 41 年 3 月	83,900	堰堤 上幅 2.3m 下幅 17.7m 高さ 3m L=54.3m	自然流下	
	承元寺沈砂池 (承元寺町 442-1)	昭和 41 年 3 月		沈砂池 690m ³ RC 23m×5m×3m×2 池		
2	八木間ポンプ場 1 号井 (八木間町 835) 2 号井 (八木間町 1666-29) 3 号井 (八木間町 1667-33)	平成 5 年 3 月 平成 15 年 3 月 平成 9 年 3 月	(17,000)	深井戸 φ600mm 深さ 56m 深井戸 φ450mm 深さ 60m 深井戸 φ450mm 深さ 60m	φ200mm 200V 37kW φ200mm 200V 45kW φ150mm 200V 37kW	□
3	小河内浄水場取水口 (小河内 299 地先)	平成 13 年 3 月	300	堰堤 上幅 5.4m 下幅 4.55m 高さ 1.92m	自然流下	
4	和田島浄水場 取水施設 (和田島 334-4)	昭和 52 年 3 月	7,900	浅井戸 φ1.20m 深さ 20m 浅井戸 φ1.20m 深さ 20m 浅井戸 φ3.00m 深さ 8m	φ200mm 200V 30kW φ200mm 200V 30kW φ200mm 200V 22kW	△ □
ー	冷川水源 (宮加三 1180) ※R6.3 施設休止	昭和 38 年 7 月	ー	休止 (1,440) (集水井) 縦 0.75m 横 1.5m 深さ 1.45m	(自然流下)	
5	原ポンプ場 (原 44-1)	昭和 39 年 3 月	ー	予備 (950) (浅井戸) φ300mm 深さ 24m	φ100mm 200V 18.5kW	
6	尾羽ポンプ場 (尾羽 231-3)	昭和 63 年 12 月	ー	予備 (1200) (深井戸) φ500mm 深さ 50.5m	φ125mm 200V 37kW	
小計【清水地区】 (6 箇所)			92,100	深井戸 3 井 (予備井 1 除く) (17,000m ³ /日) 浅井戸 3 井 (予備井 1 除く) 7,900m ³ /日 表流水 2 水源 (予備水源 2 除く) 84,200m ³ /日		◎ △ □ 0 1 2

清水区【蒲原地区】

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
1	蒲原 3 号井 (蒲原東 303)	昭和 37 年 2 月	2,200	深井戸 φ350mm 深さ 100m	φ125mm 200V 15kW	□
2	蒲原 4 号井 (蒲原東 78)	昭和 39 年 3 月	1,200	深井戸 φ350mm 深さ 100m	φ100mm 200V 11kW	
3	蒲原 5 号井 (蒲原 4999-1)	昭和 49 年 3 月	1,200	深井戸 φ350mm 深さ 90m	φ100mm 200V 11kW	
4	蒲原第 1 取水口 (蒲原 3615-2 地先)	平成 14 年 5 月	3,600	堰堤 上幅 1.3m 下幅 2.53m 高さ 4.1m	自然流下	
5	蒲原第 2 取水口 (蒲原堰沢 1180-1 地先)	平成 12 年 3 月	2,100	堰堤 上幅 2.1m 下幅 3.16m 高さ 3.4m	自然流下	
	蒲原第 2 沈砂池 (蒲原中 1190-1 地先)	昭和 34 年		着水井 3.0m ³ RC 1.8m×1.2m×1.5m×1 池 沈砂池 75.0m ³ RC 8.15m×4.5m×2.1m×1 池		
小計【蒲原地区】 (5 箇所)			10,300	深井戸 3 井 4,600m ³ /日 表流水 2 水源 5,700m ³ /日		◎ △ □ 0 0 1

清水区【由比地区】

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
1	由比第1取水口 (由比入山 267-7 地先)	平成 22 年 10 月	3,240	堰堤 上幅 2.0m 下幅 18.2m 高さ 5.0m	φ150mm 200V 11kW×2	□
	由比第1沈砂池 (由比入山 272-7)	平成 22 年 10 月		沈砂池 116m ³ RC 4.6m×2.6m×9.7m×1 池		
2	由比第2取水栓 (由比入山 2238-2 地先)	昭和 58 年 3 月	2,000	取水栓 縦 5.0m 横 6.0m 高さ 1.4m~1.7m 取水井 縦 4.8m 横 2.5m 深さ 9.6m	φ125mm 200V 11kW×2	
小計【由比地区】 (2箇所)			5,240	表流水2水源 5,240m ³ /日		◎ △ □ 0 0 1
清水区合計 (13箇所)			107,640	深井戸6井(予備井1除く) 4,600m ³ /日 浅井戸3井(予備井1除く) 7,900m ³ /日 表流水6水源(予備水源2除く) 95,140m ³ /日		◎ △ □ 0 1 4

静岡市

総計 56箇所	315,300	深井戸 49 井(予備井 4、停止 1 除く) 140,940m ³ /日 浅井戸 12 井(予備井 1 除く) 23,750m ³ /日 伏流水 1 水源 55,290m ³ /日 表流水 13 水源(予備水源 2 除く) 95,320m ³ /日 受水槽 3箇所 4,800m ³	◎ △ □ 1 6 20
------------	---------	---	-----------------

(2) 導水施設

①導水管

φ 1,000mm	～	φ 1,500mm 未満	2,440.6m
φ 500mm	～	φ 1,000mm 未満	10,918.0m
φ 300mm	～	φ 500mm 未満	1,372.6m
φ 300mm 未満			4,542.3m
φ 300mm 未満			3,200.7m

(平成 29 年 4 月 1 日に簡易水道事業から経営統合したもの)

計 22,474.2m

※延長は固定資産台帳を基にした数字

②隧道

清地水源場取水口→施設内沈砂池

導水隧道(馬蹄形) 幅 1.66m 高さ 1.82m 延長 204.54m

※R 2.7.19 運用休止

令和6年度 実施状況

導水管布設替 φ 150mm L=171.4m

(3) 浄水施設

葵区

△印：回転数制御装置設置箇所
□印：非常用発電設備設置箇所

区分	名称 (所在地)	完成年月	構造	形状	摘要
1	門屋浄水場 (門屋 86)	昭和8年3月	緩速ろ過池 着水井 薬品混和池 急速ろ過池 ポンプ井 排水池 天日乾燥床 減菌設備 太陽光発電設備 (門屋配水池送水用 ポンプ設備)	処理水量 13,590m ³ /日 RC 35m×22m×2.9m×4 池 RC 7.0m×5.3m×5.1m×1 池 RC 4.2m×4.2m×5.6m×2 槽 (98m ³ /槽) 処理水量 41,700m ³ /日 RC 5.0m×8.0m×7.2m×8 池 (288m ³ /池) 1,842m ³ RC RC 18.3m×15.0m×14.5m×1 池 RC 2 床 132m ² 次亜塩素酸ナトリウム 10kW φ300mm 440V 30kW×4 φ125mm 400V 30kW×2	△ □
一	八十岡第2浄水設備 (足久保奥組 244-1) ※R4.5 施設停止	平成 13 年1月	膜ろ過装置 減菌設備	(処理水量 180m ³ /日) 次亜塩素酸ナトリウム	
2	口坂本ろ過池 (口坂本 339)	昭和 54 年2月	緩速ろ過池	処理水量 20m ³ /日 RC 6.0m×4.0m×2.4m 2 池	
3	下渡浄水設備 (渡 543)	平成 27 年3月	紫外線照射装置 (内照式管路密閉型) 減菌設備	処理水量 50m ³ /日 2 基を交互運転 次亜塩素酸ナトリウム	
4	上落合浄水設備 (上落合 463)	平成 28 年3月	急速ろ過機 減菌設備	処理水量 30m ³ /日 SS φ0.58m×高さ 4.5m 1 基 次亜塩素酸ナトリウム	
5	大沢浄水設備 (大沢 296-1)	平成 28 年3月	急速ろ過機 減菌設備	処理水量 30m ³ /日 SS φ0.58m×高さ 4.5m 1 基 次亜塩素酸ナトリウム	
6	長熊浄水設備 (長熊 1588)	平成 26 年12月	紫外線照射装置 (内照式管路密閉型) 減菌設備	処理水量 210m ³ /日 2 基を交互運転 次亜塩素酸ナトリウム	
7	中沢浄水設備 (中沢 746-1)	平成 26 年12月	紫外線照射装置 (内照式管路密閉型) 減菌設備	処理水量 80m ³ /日 2 基を交互運転 次亜塩素酸ナトリウム	
8	水見色浄水設備 (水見色 628)	平成 4 年3月	急速ろ過機 減菌設備	処理水量 70m ³ /日 SS φ1.20m×高さ 4.85m 1 基 次亜塩素酸ナトリウム	
葵区合計 (8箇所)				55,780m ³ /日 ※停止施設 180m ³ /日を除く	△ □ 1 1

※区分2から8は、平成 29 年 4 月 1 日に簡易水道事業から経営統合した施設

清水区【清水地区】

区分	名称 (所在地)	完成年月	構造	形状	摘要
一	清水水源場 (清水 231) ※R2.7.19 施設休止	昭和7年4月	沈澱池 汚泥天日乾燥池	12,000m ³ 1,800m ³ RC 49.09m×36.36m×3.48m×2 池 30m×30m×1m×2 池	
	中町浄水場 (興津中町 1588) ※R2.7.19 施設休止	昭和7年4月	着水井 緩速ろ過池 減菌設備	42.56m ³ (処理水量 10,200m ³ /日) RC 2.27m×5.63m×3.33m×1 池 RC 47.57m×30.36m×2.42m×4 池 次亜塩素酸ナトリウム	
1	小河内浄水場 (小河内 304-6)	昭和 39 年3月	沈澱池 緩速ろ過池 減菌設備	120m ³ 処理水量 300m ³ /日 RC 10m×4m×1.5m×2 池 RC 9m×4.5m×2.5m×3 池 次亜塩素酸ナトリウム	□

区分	名称 (所在地)	完成年月	構造	形状	摘要
2	清水谷浄水場 (八木間町 2021)	昭和 42 年 7 月	分 水 槽 高 速 沈 澱 池 (アクセレータSR型) 急 速 沈 澱 池 (横流傾斜板式) 急 速 沈 澱 池 (横流らせん板式) 集 水 井 急 速 ろ 過 池 浄 水 池 減 菌 設 備 ポ ン プ 井 送 水 ポ ン プ 設 備 太 陽 光 発 電 設 備	(円筒型) 原水井 直径 5m×深さ 7m (円筒型) 処理水井 直径 9m×深さ 6.2m 55,000m ³ /日 RC 直径 24m×深さ 5.8m×2 池 27,500m ³ /日 RC 34.5m×14.3m×3.5m×1 池 27,500m ³ /日 RC 37.8m×14m×3.5m×1 池 206m ³ RC 6.5m×5m×7.05m×1 池 処理水量 99,600m ³ /日 RC ろ過面積 81m ² ×12 池 10,000m ³ PC 直径 50m×深さ 3m×2 池 3,300m ³ RC 25m×45m×3m×1 池 2,000m ³ RC 24m×30m×3m×1 池 次亜塩素酸ナトリウム 1,000m ³ RC 38m×6.8m×4m×1 槽 φ250mm 3,300V 355kW×5 φ200mm 3,300V 200kW×2 10kW (休止中)	□
3	和田島浄水場 (和田島 334-4)	昭和 52 年 3 月 膜ろ過 平成 19 年	浄 水 池 減 菌 設 備 膜 ろ 過 設 備 ポ ン プ 井 (和田島浄水場配水池 送水用ポンプ設備)	1,500m ³ PC 直径 25.6m×深さ 3m×1 池 次亜塩素酸ナトリウム 処理水量 10,000m ³ /日 170m ³ RC 18m×4m×3m×1 槽 φ200mm 200V 37kW×4 (低区) φ100mm 200V 18.5kW×3 (高区)	□
一	冷川水源 (宮加三 1180) ※R6.3 施設休止	昭和 38 年 7 月	緩 速 ろ 過 池	(予備水源 1,440m ³ /日) RC 15.2m×23.7m×1.35m×1 池	
小計【清水地区】 (3箇所)				109,900m ³ /日 (休止施設 11,640m ³ /日を除く)	△ □ 0 3

清水区【蒲原地区】

区分	名称 (所在地)	完成年月	構造	形状		摘要
1	蒲原第1浄水場 (蒲原 3638-1)	平成 30 年 2 月	着 水 井 沈 澱 池 緩 速 ろ 過 池 浄 水 池 緊急遮断弁 減菌設備	23m ³ 900m ³ 処理水量 1,700m ³ /日 150m ³ ウェイト閉鎖式 次亜塩素酸ナトリウム	RC 1.5m×3.2m×2.4m×2 池 RC 5.0m×21.5m×4.2m×2 池 RC 12.0m×17.0m×3.2m×3 池 RC 6.0m×6.0m×2.2m×2 池 φ150mm×2 基	□
2	蒲原第2浄水場 (蒲原中 726-2)	平成 2 年 3 月	サイフォンフィルタ (蒲原中 972-1) 緩 速 ろ 過 池 減菌設備	φ3.35m×4.52m φ3.65m×4.52m 処理水量 1,000m ³ /日 次亜塩素酸ナトリウム	鋼板製 鋼板製 RC 11.6m×11.6m×3.0m×2 池	
3	蒲原第3浄水場 (蒲原 5011-81)	平成 21 年	着 水 井 浄 水 池 減菌設備 送水系ポンプ設備	49.5m ³ 288m ³ 次亜塩素酸ナトリウム φ125mm 200V 30kW×4	RC 5.0m×3.0m×3.3m×1 池 RC 4.0m×8.0m×4.5m×2 池	□
小計【蒲原地区】 (3箇所)				2,700m ³ /日		△ □ 0 2

清水区【由比地区】

区分	名称 (所在地)	完成年月	構造	形状		摘要
1	由比第1浄水場 (由比入山 137-2)	平成 26 年	蓄 水 井 沈 澱 池 急 速 ろ 過 池 浄 水 池 滅 菌 設 備	20m ³ 452m ³ 処理水量 3,250m ³ /日 198m ³ 次亜塩素酸ナトリウム	RC 1.15-1.7m×1.7m×3.0m×3 池 RC 3.0m×13.7m×5.5m×2 池 RC 2.6m×2.6m×6.5m×3 池 RC 3.0m×8.7m×4.0m×2 池	□
2	由比第2浄水場 (由比入山 2238-6)	昭和 58 年	蓄 水 井 沈 澱 池 急 速 ろ 過 機 浄 水 池 滅 菌 設 備 送 水 系 ポンプ 設 備	15m ³ 250m ³ 処理水量 2,200m ³ /日 100m ³ 次亜塩素酸ナトリウム φ80mm 200V φ40mm 200V	RC 1.2m× 3.6m×3.9m×1 池 RC 3.0m×12.5m×3.4m×2 池 鋼板製 φ3.0m×5.0m×2 基 RC 4.2m×3.7m×3.8m×2 池 5.5kW×3 0.75kW×2	□
小計【由比地区】 (2箇所)				5,450m ³ /日		△ □ 0 2
清水区合計 (8箇所)				118,050m ³ /日 (休止施設 11,640m ³ /日を除く)		△ □ 0 7

静岡市

総計 16 箇所	173,830m ³ /日 (休止施設 11,820m ³ /日を除く)	△ □ 1 8
-------------	---	------------

(4) 送水施設

①送水管

φ 1,000mm	～	φ 1,500mm 未満	6,465.0m
φ 500mm	～	φ 1,000mm 未満	35,432.6m
φ 300mm	～	φ 500mm 未満	84,099.5m
φ 300mm 未満			46,203.3m
φ 300mm 未満			13,511.8m

(平成 29 年 4 月 1 日に簡易水道事業から経営統合したもの)

計 185,712.2m

※延長は固定資産台帳を基にした数字

②隧道

上水トンネル(下・羽高間) 266m

令和6年度 実施状況

送水管布設替 φ600mm L=91.0m

③その他受水槽及びポンプ施設（送水系）

葵区

○印：緊急遮断弁設置箇所
◎印：停止用地震計設置箇所
△印：回転数制御装置設置箇所
▽印：流量調整弁設置箇所
□印：非常用発電設備設置箇所

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	北沼上第2中継ポンプ場 (平山 25-7)	平成 18 年 7 月		φ40mm 200V 7.5kW×2	
2	薬科中継ポンプ場 (羽島本町 138-3)	平成 18 年 8 月	428m ³ RC 8.05×6.65×4.0m×2 槽 (運転水位 1.2~5.3m)	φ125mm 400V 45kW×3	□
3	山崎中継ポンプ場 (山崎一丁目 10-11)	平成 25 年 12 月	160m ³ RC (6.9×3.4+1×1.1) ×3.25m×2 槽 (運転水位 0.3~2.7m)	φ100mm 200V 30kW×2	□
4	野田平受水槽 (俵沢 452-1)	昭和 54 年 4 月	62m ³ RC 5×5×3m	φ50mm 200V 11kW×1	
5	俵峰第1中継ポンプ場 (俵沢 333-5)	平成 16 年 4 月	22m ³ SUS 2.5×3×3.5m	φ40mm 200V 7.5kW×2	
6	俵峰第2中継ポンプ場 (俵峰 777-16)	平成 16 年 4 月	22m ³ SUS 2.5×3×3.5m	φ40mm 200V 7.5kW×2	
7	俵峰第3中継ポンプ場 (俵峰 139-10)	平成 16 年 4 月	17m ³ SUS 2.5×3×3.5m	φ40mm 200V 7.5kW×2	
葵区合計 (7箇所)			711m ³ 8槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 0 0 0 2

駿河区

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	大谷中継ポンプ場 (大谷 5024-1)	昭和 59 年 6 月	1,500m ³ RC 14×14×3.85m×2 槽 (運転水位 1.5~3.81m)	φ200mm 440V 120kW×2 φ200mm 440V 75kW×2	◎ □
2	泉ヶ谷中継ポンプ場 (丸子 2991-25)	昭和 54 年 4 月	300m ³ RC 5×12×5.2m×1 槽 (運転水位 1.4~5.1m)	φ80mm 200V 18.5kW×2	□
3	国吉田中継ポンプ場 (国吉田五丁目 166)	平成 19 年 3 月	796m ³ RC 5.7×11.65×6.0m×2 槽 (運転水位 0.54~6.0m)	φ200mm 440V 90kW×2	△
4	宇津ノ谷中継ポンプ場 (宇津ノ谷 758-1)	平成 17 年 6 月	4m ³ SUS 2.5×1.5×2.0m×1 槽 (運転水位 0.25~1.8m)	φ40mm 200V 3.7kW×2	
5	谷田中継ポンプ場 (谷田 1018-13)	平成 18 年 9 月		φ32mm 200V 3.7kW×2	△
駿河区合計 (5箇所)			2,600m ³ 6槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 1 2 0 2

清水区【清水地区】

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	船越配水場 (北矢部 960-1)	昭和 41 年 3 月	10,000m ³ RC 33×27×6m×2 池 (運転水位 0.5~6.0m)	φ150mm 3,300V 55kW×4	○ ▽
2	御門台配水場 (御門台 701-1)	昭和 48 年 7 月	1,150m ³ RC 内径 22m×3m×1 池 (運転水位 0.5~3.0m) 受水槽 RC 100m ³ 3.7×7×4m×1 槽	φ150mm 440V 45kW×4 φ150mm 440V 18.5kW×3	
3	村松配水場 (村松 3872-1)	昭和 52 年 9 月	1,500m ³ PC 直径 22m×4.2m×1 池 (運転水位 0.5~3.5m)	φ200mm 440V 95kW×3	

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
4	庵原配水場 (庵原町 153-1)	昭和 57 年 3 月	20,000m ³ 鋼板内径 35m×22.15m×1 池 (運転水位 9~10m)	φ150mm 440V 132kW×3 φ100mm 440V 75kW×3 φ150mm 3,300V 90kW×3 (休止中配水系)	○ △ ▽ □
5	草薙団地水道 (草薙 350-119)	昭和 56 年 (受贈)	53m ³ RC 3.5×5×3m (運転水位 1.0~3.0m)	φ65mm 200V 11kW×2	
6	馬走団地水道 (馬走 825-5)	昭和 56 年 (受贈)	22m ³ RC 3×3×2.5m (運転水位 1.0~2.5m)	φ50mm 200V 5.5kW×2	
7	伊佐布ポンプ場 (伊佐布 233-3)	平成 5 年 3 月	300m ³ RC 10×10×3m (運転水位 1.0~2.87m)	φ65mm 200V 15kW×2	
8	庵原東部第 1 ポンプ場 (清地 205-1)	平成 8 年 3 月	80m ³ RC 8×3.4×3m (運転水位 1.0~3.0m)	φ80mm 200V 22kW×2	
9	庵原東部第 2 ポンプ場 (清地 1009-4)	平成 8 年 3 月	80m ³ RC 6×4.5×3m×1 槽 (運転水位 1.0~2.96m)	φ65mm 200V 30kW×2	
10	小河内第 1 ポンプ場 (小河内 2314-6)	平成 16 年	200m ³ RC 5.2×6.7×3m×2 槽 (運転水位 1.0~3.0m)	φ80mm 200V 37kW×2 φ40mm 200V 5.5kW×2	□
11	小河内第 2 ポンプ場 (小河内 304-6)	平成 15 年	250m ³ RC 4×9.2×3m×2 槽 (運転水位 1.0~3.0m)	φ80mm 200V 22kW×2	□
12	茂野島中継ポンプ場 (茂野島 22)	平成 30 年 4 月	150m ³ RC 4.5×5.6×3.0m×2 槽 (運転水位 0.05~3.0m)	φ40mm 200V 7.5kW×2	△
13	日本平麓ポンプ場 (村松 3585-1)	令和 6 年 3 月		φ50mm 200V 11kW×2	
14	日本平中継ポンプ場 (村松 4069-79)	令和 6 年 3 月	25m ³ SUS 2.5×2.5×2.65m×2 槽 (運転水位 1.4~1.8m)	φ40mm 200V 7.5kW×2	
小計【清水地区】 (14 箇所)			33,810m ³ 18 槽 受水槽 1 箇所 100m ³		○ ◎ △ ▽ □ 2 0 2 2 3

清水区【蒲原地区】

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	城山中継ポンプ場 (蒲原 2512-2)	昭和 49 年		φ125mm 200V 45kW×2	
2	諏訪受水槽 (蒲原一丁目 4397-9)	昭和 39 年	8m ³ RC 2.5×2.5×1.2m (運転水位 0.5~1.2m)	φ40mm 200V 5.5kW×2	
小計【蒲原地区】 (2 箇所)			8m ³ 1 槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 0 0 0 0

清水区【由比地区】

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	阿僧ポンプ場 (由比阿僧 35-1)	平成 9 年	10m ³ RC 2×3×2m×1 槽 (運転水位 0.5~2.0m)	φ50mm 200V 5.5kW×2	
2	西山寺ポンプ場 (蒲原一丁目 4397-9)	昭和 60 年	20m ³ RC 5×2×2m×1 槽 (運転水位 0.5~2.0m)	φ65mm 200V 15kW×2	
小計【由比地区】 (2 箇所)			30m ³ 2 槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 0 0 0 0
清水区合計 (18 箇所)			33,848m ³ 21 槽 受水槽 1 箇所 100m ³		○ ◎ △ ▽ □ 2 0 2 2 3

静岡市

総計 30 箇所	37,159m ³	35 槽 受水槽 1 箇所 100m ³	○ ◎ △ ▽ □ 2 1 4 2 7
-------------	----------------------	------------------------------------	------------------------

(5) 配水施設

①配水池

葵区

○印：緊急遮断弁設置箇所
 ◎印：停止用地震計設置箇所
 △印：回転数制御装置設置箇所
 ▽印：流量調整弁設置箇所
 □印：非常用発電設備設置箇所

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
1	松富配水場 (松富一丁目 296-2)	昭和 8 年 3 月	4,500m ³ RC 28m×21m×4m×2 池 (運転水位 1.0~4.2m)	自然流下	○ ▽
2	北沼上配水場 (長尾 217-1)	平成 9 年 3 月	1,000m ³ SS 底部直径 17.5m×水深 8m×1 池 (運転水位 1.4~8.0m) φ80mm 200V 22kW×2 φ80mm 200V 7.5kW×3	ポンプ配水 送水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備	○ △ □
3	北沼上第2配水場 (平山 63)	昭和 38 年 7 月	120m ³ SUS 8.0m×8.0m×4.0m×1 池 (運転水位 1.0~3.7m)	自然流下	
4	谷津山配水場 (沓谷 309-1)	昭和 38 年 12 月	6,000m ³ RC 28m×28m×4m×2 池 (運転水位 0.5~4.0m)	自然流下	○ ▽
5	松富第2配水場 (松富上組 932-31)	昭和 53 年 7 月	5,000m ³ RC 25m×20m×5m×2 池 (運転水位 2.2~5.05m)	自然流下	○ ▽
6	西奈配水場 (北沼上 313-1)	昭和 53 年 8 月	5,000m ³ PC 内径 18m×20m×1 池 (運転水位 8.0~20.0m) RC 1,000m ³ 12m×12m×3.7m×2 槽 RC 1,700m ³ 20m×16m×2.7m×2 槽 φ200mm 440V 90kW×3 φ200mm 440V 75kW×1 太陽光発電設備 30kW	自然流下 受水槽 受水槽 送水系ポンプ設備 送水系ポンプ設備	○ □
7	門屋配水池 (門屋 1130)	昭和 54 年 9 月	5,000m ³ PC 内径 25m×11m×1 池 (運転水位 5.5~10.5m)	自然流下	□
8	服織配水場 (千代 628-8)	昭和 55 年 10 月	5,000m ³ PC 内径 18m×20m×1 池 (運転水位 15.0~19.6m)	自然流下	○
9	安倍口配水場 (中ノ郷 352-1)	昭和 59 年 4 月	4,500m ³ PC 内径 20m×14.5m×1 池 (運転水位 9.0~14.5m)	自然流下	○
10	柳町配水池 (柳町 162-4)	昭和 63 年 6 月	1,000m ³ RC 15m×9m×7.5m×1 池 (運転水位 1.0~6.7m) φ200mm 440V 55kW×2 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 配水系ポンプ設備	△ □
11	与一配水池 (与一四丁目 335-240) 与一四丁目 1 番 81 号	平成 2 年 3 月	5,000m ³ PC 内径 20m×16m×1 池 (運転水位 5.0~16.5m) φ150mm 440V 30kW×3	ポンプ配水 配水系ポンプ設備	△ □
12	城内配水場 (城内町 80-1)	平成 6 年 3 月	5,000m ³ RC 28m×13.6m×6.8m×2 池 (運転水位 0.5~6.9m) φ200mm 440V 75kW×4 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 配水系ポンプ設備	△ □
13	麻機配水場 (東 1214-1)	平成 10 年 4 月	10,000m ³ SS 内径 29.2m×15m×1 池 (運転水位 1.0~15.1m) φ150mm 440V 75kW×2 φ200mm 440V 55kW×3	ポンプ配水 送水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備	◎ △ ▽ □
14	慈悲尾配水池 (慈悲尾 227-21)	平成 15 年 4 月	125m ³ RC 5m×5m×3m×2 池 (運転水位 1.05~2.75m)	自然流下	

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
15	糺科第1配水場 (羽鳥 1933-32)	平成 18 年 3 月	1,700m ³ PC 内径 16.5m×8.2m×1 池 (運転水位 0.5~8.0m)	自然流下	○ □
16	北沼上第3配水場 (北沼上 1888-2)	平成 18 年 3 月	130m ³ SUS 9.0m×5.0m×3.5m×1 池 (運転水位 2.1~3.1m)	自然流下	○
17	田町配水場 (田町一丁目 70-38)	平成 25 年 9 月	4,000m ³ PC 内径 22.5m×10.7m×1 池 (二層式) (運転水位 0.30~11.05m) φ150mm 200V 30kW×3 φ80mm 200V 11kW×2 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 配水系ポンプ設備 送水系ポンプ設備	○ △ □
18	足久保配水場 (足久保口組 53-7)	令和 4 年 5 月	428m ³ SUS 9m×12m×4.5m×1 池 (運転水位 0.5m~4.1m) φ40mm 200V 5.5kW×2 φ65mm 200V 7.5kW×3 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 送水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備	◎ △ □
19	八十岡第2配水池 (足久保奥組 74-3)	平成 10 年 12 月	327m ³ SUS 6.0m×7.0m×4.5m×2 池 (運転水位 2.6~3.95m)	自然流下	○
20	口坂本配水場 (口坂本 503)	昭和 43 年 5 月	28m ³ SUS 2.5m×3.0m×2.5m×2 池 FRP 1.0×2.5×2.0m×1 基 φ40mm 200V 3.7kW×1 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	自然流下 受水槽 (予備) 受水槽送水ポンプ	○
21	上渡配水池 (渡 93)	昭和 57 年 4 月	50m ³ RC 5.0m×5.0m×2.42m×1 池 (運転水位 1.6~2.2m)	自然流下	
22	下渡配水池 (渡 484)	昭和 49 年 9 月	44m ³ RC 5.0m×4.0m×2.6m×1 池 (運転水位 1.8~2.1m)	自然流下	
23	平野配水池 (平野 1158-2)	昭和 52 年 4 月	71m ³ RC 3.5m×4.0m×3.0m×2 池 (運転水位 2.0~2.5m)	自然流下	
24	上落合配水池 (上落合 463)	昭和 45 年 5 月	20m ³ SUS 2.0m×3.0m×2.5m×2 池	自然流下	○
25	大沢配水池 (大沢 296-1)	昭和 44 年 5 月	32m ³ SUS 3.0m×3.0m×2.5m×2 池	自然流下	○
26	長熊配水池 (長熊地内)	昭和 49 年 7 月	129m ³ RC 9.0m×6.0m×2.8m×1 池 (運転水位 1.9~2.1m)	自然流下	
27	桂山配水場 (落合 2308-4)	平成 8 年 2 月	236m ³ SUS 8.0m×4.0m×4.0m×2 池 (運転水位 3.0~3.5m) φ65mm 200V 15kW×2 SUS 製	ポンプ配水 配水系ポンプ設備 加圧タンク	□
28	中沢配水池 (中沢 600-1)	昭和 49 年 7 月	44m ³ RC 5.0m×4.0m×2.6m×1 池 (運転水位 1.8~2.1m)	自然流下	
29	俵沢配水場 (俵沢 329-3)	昭和 54 年 4 月	122m ³ RC 5.0m×5.0m×3.0m×2 池 (運転水位 2.0~2.5m) φ40mm 200V 0.4kW×2 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	自然流下 配水系ポンプ設備	
30	野田平配水池 (野田平 505-1)	昭和 32 年 4 月	74m ³ SUS 3.0m×4.0m×3.5m×2 池 (運転水位 2.6~3.1m)	自然流下	
31	俵峰配水池 (俵峰 1124-4)	平成 16 年 4 月	122m ³ SUS 4.0m×5.0m×3.5m×2 池 (運転水位 2.5~3.1m)	自然流下	
32	郷島配水池 (郷島 666)	昭和 41 年 4 月	105m ³ SUS 5.0m×3.0m×4.0m×2 池 (運転水位 3.0~3.6m)	自然流下	○
33	松野配水池 (松野 2059-5)	昭和 33 年 4 月	216m ³ RC 6.0m×6.0m×3.5m×2 池 (運転水位 2.5~3.1m)	自然流下	
34	油山配水池 (松野 1014-2)	平成 4 年 4 月	311m ³ RC 7.0m×7.0m×3.75m×2 池 (運転水位 2.9~3.2m)	自然流下	

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
35	森谷沢配水池 (牛妻 2367-1)	昭和 34 年 8 月	155m ³ RC 5.0m×5.0m×3.5m×2 池 (運転水位 2.4~3.0m)	自然流下	
36	笹子団地配水池 (牛妻 1331-1)	昭和 51 年 4 月	223m ³ RC 6.0m×6.0m×3.5m×2 池 (運転水位 2.0~2.8m)	自然流下	
37	八十岡第1配水池 (足久保口組 2517-1)	昭和 33 年 4 月	98m ³ RC 5.0m×4.0m×3.05m×2 池 (運転水位 1.9~2.2m)	自然流下	
38	水見色配水池 (水見色 628)	昭和 33 年 4 月	74m ³ SUS 3.0m×4.0m×3.5m×2 池	自然流下	
葵区合計 (38 箇所)			65,984m ³	59 池 受水槽 1 箇所 2,700m ³	○ ◎ △ ▽ □ 15 2 7 4 11

※区分 19 から 38 は、平成 29 年 4 月 1 日に簡易水道事業から経営統合した施設

駿河区

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
1	向敷地配水場 (向敷地 276) 向敷地四丁目 12 番 37 号	昭和 47 年 8 月	1,500m ³ RC 16m×16m×3m×2 池 (運転水位 0.7~2.8m) φ150mm 200V 45kW×3 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 配水系ポンプ設備	◎ △ □
2	小鹿配水場 (小鹿 1307)	昭和 58 年 6 月	8,000m ³ PC 内径 35m×9m×1 池 (運転水位 0.5~8.7m)	自然流下	○ ▽
3	泉ヶ谷配水場 (丸子 2995-21)	昭和 58 年 11 月	1,500m ³ PC 内径 18m×8m×1 池 (運転水位 2.25~6.0m)	自然流下	○
4	南安倍配水場 (西中原二丁目 1191-2) 西中原二丁目 7 番 55 号	平成 3 年 3 月	7,000m ³ PC 内径 20m×22.3m×1 池 (運転水位 8.0~21.25m) φ250×150mm 440V 90kW×3 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム 太陽光発電設備 20kW	ポンプ配水 配水系ポンプ設備	◎ △ □
5	八幡配水池 (南八幡町 464-5) 南八幡町 10 番 37 号	平成 12 年 3 月	5,000m ³ (内槽 3,000m ³) (外槽 2,000m ³) SS 最大外径 30.8m×14.3m×1 池 (運転水位 内槽 3.1~11.5m) (運転水位 外槽 6.5~11.5m) φ200×150mm 440V 45kW×2 φ200×150mm 440V 45kW×2 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 配水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備	◎ △ □
6	西島配水場 (西島 273-2)	平成 17 年 3 月	5,500m ³ PC 25.6m×10.6m×10.4m×2 池 (運転水位 0.5~10.3m) φ200×150mm 440V 45kW×3 φ150×125mm 440V 30kW×3 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム 太陽光発電設備 10kW	ポンプ配水 配水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備	◎ △ □
7	宇津ノ谷配水場 (宇津ノ谷 219-3)	平成 17 年 6 月	56m ³ RC 3.8m×3.0m×2.5m×2 池 (運転水位 1.5~2.3m)	自然流下	○
8	平沢配水池 (古槽 647-6)	平成 21 年 10 月	30m ³ SUS 4.0m×3.0m×3.0m×1 池 (運転水位 1.78~2.5m)	自然流下	
9	鎌田配水場 (鎌田 153-1)	平成 28 年 3 月	5,000m ³ (内槽 2,500m ³) (外槽 2,500m ³) PC 内径 22.9m×12.7m×1 池 (運転水位 内槽 1.0~13.7m) (運転水位 外槽 1.0~13.7m) φ200×150mm 400V 75kW×4 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 配水系ポンプ設備	◎ △ □
駿河区合計 (9 箇所)			33,586m ³	12 池	○ ◎ △ ▽ □ 3 5 5 1 5

清水区【清水地区】

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
—	中町浄水場配水池 (興津中町 1588) ※R2.7.19 施設停止	昭和 7 年 4 月	— m ³ 停止 (5,000m ³) (RC 28.2m×25.8m×3.64m×2 池) (運転水位 0.5~3.0m)	(自然流下) ○	
1	小河内浄水場配水池 (小河内 304-6)	平成 18 年 3 月 改修	150m ³ RC 6.25m×4m×3m×2 池 (運転水位 0.5~3.0m)	自然流下	
—	小河内減圧槽 (小河内 922-3) ※R7.2.25 施設停止	昭和 39 年 3 月	— m ³ 停止 (60m ³) (RC 4.5m×4.5m×3m×1 池) (運転水位 0.5~3.0m)	(自然流下)	
2	大平山配水池 (横砂東町 1863-1)	昭和 42 年 3 月	10,000m ³ RC 27.5m×33m×5.5m×2 池 (運転水位 0.5~5.5m)	自然流下	○ ▽
3	馬走配水池 (馬走 569)	昭和 42 年 5 月	1,000m ³ PC 内径 16m×5m×1 池 (運転水位 1.0~4.4m)	自然流下	○
4	馬走団地水道配水池 (馬走 974-76)	昭和 46 年 3 月	240m ³ PC 内径 6m×8.5m×1 池 (運転水位 4.0~8.3m)	自然流下	
5	草薙配水池 (草薙 1032-2)	昭和 48 年 3 月	4,700m ³ PC 内径 20m×15m×1 池 (運転水位 0.5~13.3m) φ40mm 200V 1.5kW×2	自然流下 配水系ポンプ設備	○
6	草薙団地水道配水池 (草薙 365-224)	昭和 48 年 5 月	660m ³ PC 内径 9m×10.5m×1 池 (運転水位 5.2~9.0m)	自然流下	
7	和田島浄水場配水池 (和田島 334-4)	昭和 52 年 3 月	350m ³ PC 1 池 (高区) (運転水位 5.7~5.9m)	自然流下	□
			3,000m ³ PC 1 池 (低区) (運転水位 7.5~8.2m)	自然流下	
8	富士見が丘配水池 (村松 3712-4)	昭和 53 年 3 月	3,000m ³ PC 内径 17.4m×14m×1 池 (運転水位 0.5~12.5m)	自然流下	○
9	吉原高区配水池 (吉原 2088-27)	昭和 60 年 3 月	210m ³ RC 7m×5m×3.45m×2 池 (運転水位 0.5~2.9m)	自然流下	○
10	吉原中区配水池 (吉原 930-2)	昭和 60 年 3 月	15m ³ RC 2.5m×3m×2m×1 池 (運転水位 0.5~2.0m)	自然流下	
11	伊佐布第 1 配水場 (伊佐布 575-5)	平成 5 年 3 月	500m ³ PC 内径 10.5m×6m×1 池 (運転水位 0.5~5.45m) RC 24m ³ 2.7m×5.1m×1.7m×1 槽 φ50mm 200V 11.0kW×1 φ50mm 200V 15.0kW×1 φ32mm 200V 3.7kW×2	自然流下 受水槽 送水系ポンプ設備 送水系ポンプ設備 送水系ポンプ設備	○
12	伊佐布第 2 配水池 (伊佐布 620-5)	平成 5 年 3 月	75m ³ RC 4.5m×6m×2.8m×1 池 (運転水位 0.5~2.7m)	自然流下	
13	庵原北部配水池 (庵原町 2729-1)	平成 5 年 3 月	5,000m ³ PC 内径 25.3m×10m×1 池 (運転水位 0.5~9.9m)	自然流下	○
14	茂畑東配水池 (茂畑 1032-16)	平成 7 年 7 月	30m ³ RC 4m×2.5m×3m×1 池 (運転水位 0.5~3.0m)	自然流下	
15	笹ノ峠配水池 (清地 935-5)	平成 8 年 3 月	500m ³ PC 内径 10m×6.5m×1 池 (運転水位 0.5~6.38m)	自然流下	○
16	広瀬調整池 (広瀬 557-8)	平成 8 年 9 月	30m ³ RC 3m×5m×2m×1 池 (運転水位 0.5~2.0m)	自然流下	
17	広瀬配水池 (茂畑 127-3)	平成 8 年 10 月	100m ³ RC 4.4m×7.6m×3m×1 池 (運転水位 0.5~3.0m)	自然流下	○
18	茂畑西配水池 (茂畑 1331)	平成 8 年 11 月	250m ³ RC 10m×8m×3.2m×1 池 (運転水位 0.5~3.2m)	自然流下	○
19	中一色配水池 (小河内 1651-3)	平成 16 年 3 月	60m ³ RC 3.6m×4.2m×3.7m×1 池 (運転水位 0.5~3.7m)	自然流下	

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
20	高山配水池 (高山 442-4)	平成 17 年 10 月	50m ³ RC 4.2m×2.35m×3.0m×2 池 (運転水位 1.0~3.0m)	自然流下	
21	逢坂配水池 (穴原 3126-6)	平成 17 年 12 月	300m ³ PC 内径 8.0m×6.0m×1 池 (運転水位 0.5~5.5m)	自然流下	
22	布沢配水池 (布沢 394-4)	平成 30 年 9 月	250m ³ SUS 8.5m×5m×3.5m×2 池 (運転水位 1.0~3.0m)	自然流下	○
23	柏尾配水池 (柏尾 580)	令和 2 年 11 月	10,000m ³ (内槽 2,800m ³) SUS 内径 17.4m×11.5m×1 池 (外槽 7,200m ³) 外径 33.6m×11.5m×1 池 (運転水位 9.0m~10.0m)	自然流下	○
24	日本平山頂配水池 (草薙 599-1)	令和 6 年 3 月	110m ³ SUS 5m×3m×4.5m×2 池 (運転水位 3.0~3.9m) φ40mm 200V 2.2kW×2	自然流下 配水系ポンプ設備	○
—	冷川水源配水池 (宮加三 1180) R6.3施設休止	昭和 38 年 7 月	— m ³ 休止 (予 500m ³) RC 内径 12.8m×4m×1 池	(自然流下) ○	
小計【清水地区】 (24 箇所)			40,580m ³ (停止施設除く) 32 池 受水槽 1 箇所 24m ³		○ ◎ △ ▽ □ 14 0 0 1 1

清水区【蒲原地区】

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
1	蒲原城山配水池 (蒲原 2521-4)	昭和 42 年 3 月	1,500m ³ PC 内径 18.0m×6.0m×1 池 (第 2 配水池) (運転水位 0.5~6.0m)	自然流下	○ □
		昭和 60 年 3 月	1,500m ³ PC 内径 18.0m×6.0m×1 池 (第 3 配水池) (運転水位 0.5~6.0m)	自然流下	○
2	蒲原中配水池 (蒲原中 757-5)	平成元年 3 月	1,200m ³ PC 内径 13.2m×8.8m×1 池 (運転水位 0.5~8.8m)	自然流下	○ ▽
3	蒲原諏訪配水池 (蒲原一丁目 4667-9)	平成 15 年 3 月	171m ³ RC 7.5m×3.0m×3.8m×2 池 (運転水位 2.6~3.8m)	自然流下	○
小計【蒲原地区】 (3 箇所)			4,371m ³ 5池		○ ◎ △ ▽ □ 4 0 0 1 1

清水区【由比地区】

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
1	由比第 1 浄水場配水池 (由比入山 137-2)	平成 16 年 2 月	2,000m ³ PC 内径 15.5m×10.6m×1 池 (運転水位 1.0~10.6m) φ40mm 200V 1.5kW×2	自然流下 配水系ポンプ設備	○ △ □
2	室野調整池 (由比栗山寺 1093-1 地先)	平成 3 年 3 月	500m ³ PC 内径 11.6m×4.8m×1 池 (運転水位 0.5~4.8m) φ40mm 200V 2.2kW×2	自然流下/増圧 自動給水エリット 配水系ポンプ設備	○ △ ▽ □
3	阿僧配水池 (由比阿僧 294)	平成 9 年 2 月	300m ³ RC 9.6m×7.0m×4.5m×1 池 (運転水位 0.5~4.5m) φ50mm 200V 2.2kW×2	自然流下 加圧ポンプ設備	○ △
4	西山寺配水池 (由比西山寺 468-24)	昭和 62 年 4 月	60m ³ RC 4.5m×4.5m×3.0m×1 池 (運転水位 0.5~3.0m)	自然流下	
5	寺尾配水池 (由比寺尾 169-4)	平成 4 年 3 月	400m ³ PC 内径 9.0m×6.3m×1 池 (運転水位 0.5~6.3m)	自然流下	

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
6	入山西久保配水池 (由比入山 2238-1)	平成 8 年	24m ³ FRP 4.0m×1.5m×2.0m×2 池 (運転水位 0.5~1.6m)	自然流下	
小計【由比地区】 (6箇所)			3,284m ³ 7 池		○ ◎ △ ▽ □ 3 0 3 1 2
清水区合計 (33 箇所)			48,235m ³ 44 池 受水槽 1 箇所 24m ³		○ ◎ △ ▽ □ 21 0 3 3 4

静岡市

総計 80 箇所	147,805m ³	(予備・停止施設除く) 115 池 受水槽 2 箇所 2,724m ³		○ ◎ △ ▽ □ 39 7 15 8 20
-------------	-----------------------	---	--	---------------------------

②配水管

φ 1,000mm 以上	4,420.0m
φ 500mm ~ φ 1,000mm 未満	56,326.6m
φ 300mm ~ φ 500mm 未満	188,615.9m
φ 300mm 未満	2,198,844.4m
φ 300mm 未満	59,728.4m

(平成 29 年 4 月 1 日に簡易水道事業から経営統合したもの)

計 2,507,935.3m

※延長は固定資産台帳を基にした数字

③隧道

上水トンネル (松富) 246m

令和 6 年度 実施状況

配水管布設	φ 50mm~φ 250mm	L=1,500.1m
配水管布設替	φ 50mm~φ 500mm	L=20,037.7m

④その他受水槽及びポンプ施設 (配水系)

葵区

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	春日丘ポンプ場 (春日三丁目 367-40)	平成 20 年 7 月	10m ³ SUS 2×1×2.5m×2 槽 (運転水位 0.47~2.2m)	φ 50mm 200V 5.5kW×2	
2	栗島加圧ポンプ場 (足久保奥組 805-6)	平成 14 年 4 月	12.6m ³ SUS 3×2×2.1m	配水ポンプユニット φ 50~80mm 200V 3.7kW×2	
3	法明寺加圧ポンプ場 (足久保奥組地内)	平成 15 年 2 月		配水ポンプユニット φ 25mm 200V 1.1kW×2	
4	丹野加圧ポンプ場 (牛妻 1886-2)		27m ³ SUS 2×3×2.5m×2 槽	配水ポンプユニット φ 50mm 200V 5.5kW×2	
葵区合計 (4箇所)			50m ³ 5槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 0 0 0 0

※区分 2 から 8 は、平成 29 年 4 月 1 日に簡易水道事業から経営統合した施設

駿河区

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	桜ヶ丘ポンプ場 (池田 2639-70)	昭和 62 年 (受贈)	72m ³ RC 7×4×2.6m	配水ポンプユニット φ65×80mm200V5.5kW×2	
2	池田山ポンプ場 (池田 2142-3)	平成 5 年 3 月	200m ³ RC 5.9×6.9×5.6m (運転水位 0.35~5.1m)	φ50mm 220V 7.5kW×2	
3	赤目ヶ谷ポンプ場 (丸子 6294-4)	平成 11 年 4 月	300m ³ RC 9.8×5.8×6.8m (運転水位 4.3~6.3m)	φ80mm 200V 18.5kW×2	◎ △
4	丸子大戸ポンプ場 (丸子 5768-3)	平成 15 年 6 月	27m ³ RC 4.72×2.72×2.32m (運転水位 0.45~1.7m)	加圧ポンプユニット φ32mm 200V 2.2kW×2	
駿河区合計 (4箇所)			599m ³ 4槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 1 1 0 0

清水区【清水地区】

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	つつじヶ丘団地水道 (草薙 220-70)	平成 14 年 (受贈)	12m ³ RC 4×2×2m (運転水位 1.0~2.0m)	φ40mm 200V 3.7kW×2	
2	馬走団地第2水道配水場 (馬走 976-46)	昭和 49 年 2 月	36m ³ SUS 3×4×3m (運転水位 0.5~3.0m)	φ65mm 200V 3.7kW×3	△
3	梅ヶ谷ポンプ場 (梅ヶ谷 650-2)	平成 13 年 3 月		φ40mm 200V 3.7kW×2	
4	北矢部ポンプ場 (北矢部 1391-6)	平成 15 年	8m ³ SUS 2×3.5×2m (運転水位 1.0~2.0m)	φ32mm 200V 1.1kW×2	
5	小河内配水場 (小河内 3722-1)	平成 16 年 3 月	500m ³ RC 5×27.3×3.7m (運転水位 1.0~3.7m)	φ50mm 200V 11kW×3	△ □
6	吉原中継ポンプ場 (吉原 1533-1)	平成 20 年 3 月	200m ³ RC 7×5×3.5m×2 槽 (運転水位 1.0~3.3m)	φ50mm 200V 11kW×1 φ50mm 200V 15kW×1	
小計【清水地区】 (6箇所)			756m ³ 6槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 0 2 0 1



清水区【蒲原地区】

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	小金受水槽 (蒲原小金 667-10)	昭和 53 年	10m ³ RC 2.7×1.9×1.97m (運転水位 0.5~1.97m)	φ40mm 200V 3.7kW×2	
小計【蒲原地区】 (1 箇所)			10m ³ 1 槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 0 0 0 0

清水区【由比地区】

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	陣笠山加圧ポンプ (由比町屋原 337-21)	平成 15 年		φ50mm 200V 3.7kW×2	
2	寺尾加圧施設 (由比寺尾 466-1)	平成 17 年	6m ³ SUS 2×2×2m (運転水位 0.5~2.0m)	φ40mm 200V 2.2kW×2	
3	林香寺加圧ポンプ (由比 479-5 地先)	平成元年		φ50mm 200V 2.2kW×1	
4	節井加圧ポンプ (由比 481-14 地先)	平成 4 年		φ50mm 200V 3.7kW×2	
5	天神橋加圧ポンプ (由比町屋原 335-35 地先)	平成 6 年		φ80mm 200V 7.5kW×1	
小計【由比地区】 (5 箇所)			6m ³ 1 槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 0 0 0 0
清水区合計 (12 箇所)			772m ³ 8 槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 0 2 0 1

静岡市

総計 24 箇所	1,421m ³ 17 槽		○ ◎ △ ▽ □ 0 1 3 0 1
-------------	--------------------------	--	------------------------



(6) 水質監視装置

葵区

区分	設 置 箇 所	所 在 地	監 視 項 目
1	北沼上配水池	長尾 217-1	残留塩素・濁度・色度・水圧
2	谷津山計器室	宮前町 158-2	残留塩素・濁度・色度・水圧
3	西ヶ谷清掃工場	西ヶ谷 553	残留塩素・濁度・色度・水圧
4	足久保せせらぎ公園	足久保口組 280-15	残留塩素・濁度・色度・水圧
5	市営辰起町改良団地	辰起町 21-2	残留塩素・濁度・色度・水圧
6	静岡斎場	慈悲尾 491	残留塩素・濁度・色度・水圧
7	住吉公園	一番町 105	残留塩素・濁度・色度
8	田町南公園	田町五丁目 11-4	残留塩素・濁度・色度
9	北安東二丁目公園	北安東二丁目 12	残留塩素・濁度・色度
10	城内配水場内	城内町 7-9	残留塩素・濁度・色度・水圧
11	柳町取水場内	柳町 162-4	残留塩素・濁度・色度
12	服織取水場内	千代二丁目 4-13	残留塩素・濁度・色度
13	足久保団地取水場 2号井	足久保口組 3276-157	残留塩素・濁度・色度・水圧
14	谷津公園	谷津 559-42	残留塩素・濁度・色度・水圧
葵区合計		14 箇所	

駿河区

区分	設 置 箇 所	所 在 地	監 視 項 目
1	下川原公園	下川原六丁目 24	残留塩素・濁度・色度・水圧
2	中島浄化センター	中島 1711-1	残留塩素・濁度・色度・水圧
3	大谷雨水ポンプ場	大谷二丁目 24-20	残留塩素・濁度・色度・水圧
4	馬淵二丁目公園	馬淵二丁目 43-1	残留塩素・濁度・色度・水圧
5	赤目ヶ谷ポンプ場	丸子 6294	残留塩素・濁度・色度・水圧
6	有明公園	有明町 10	残留塩素・濁度・色度・水圧
7	中原取水場内	中原 398	残留塩素・濁度・色度・水圧
駿河区合計		7 箇所	

清水区【清水地区】

区分	設 置 箇 所	所 在 地	監 視 項 目
1	熊野公園	中之郷二丁目 9	残留塩素・濁度・色度・水圧
2	三保ふれあい広場	三保 3503	残留塩素・濁度・色度・水圧
3	鳥坂西公園	鳥坂 1254-14	残留塩素・濁度・色度・水圧
4	穴原小学校	穴原 919	残留塩素・濁度・色度・水圧
5	高山配水池	高山 442-4	残留塩素・濁度・色度・水圧
6	谷津浄水場内 和田島系	八木間町 2021	残留塩素・濁度・色度・水圧
7	上原河川用地	上原一丁目 6	残留塩素・濁度・色度・水圧
清水区【清水地区】合計		7 箇所	

清水区【蒲原地区】

区分	設 置 箇 所	所 在 地	監 視 項 目
1	神沢貯水槽	蒲原神沢 364-1	残留塩素・濁度・色度
2	蒲原4号井場内	蒲原 4968-15	残留塩素・濁度・色度・水圧
3	善福寺農業集落排水処理施設	蒲原 3851	残留塩素・濁度・色度
清水区【蒲原地区】合計		3 箇所	

清水区【由比地区】

区分	設 置 箇 所	所 在 地	監 視 項 目
1	阿僧ポンプ場	由比阿僧 35-1	残留塩素・濁度・色度・水圧
清水区【由比地区】合計		1 箇所	

静岡市

総計	32 箇所	
----	-------	--

Ⅳ 業務

(1) 業務の状況

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
行政人口	人	692,374	686,746	680,913	675,610	670,258
計画給水人口	人	698,700	698,700	698,700	665,200	665,200
給水区域内人口	人	682,977	677,634	672,059	667,077	661,968
現在給水人口	人	677,372	671,855	666,652	661,891	656,789
普及率 (現在給水人口／行政人口×100)	%	97.8	97.8	97.9	98.0	98.0
普及率 (現在給水人口／給水区域内人口×100)	%	99.2	99.1	99.2	99.2	99.2
給水戸数	戸	307,235	309,690	311,432	312,557	314,635
年間取水量	m ³	86,856,274	87,083,109	86,212,387	87,172,747	88,607,657
1日平均取水量	m ³	237,962	238,584	236,198	238,177	242,761
年間配水量	m ³	84,571,263	84,853,995	83,604,061	84,114,920	85,011,044
1日最大配水量	m ³	245,837	247,395	243,824	244,828	250,310
1日平均配水量	m ³	231,702	232,477	229,052	229,822	232,907
配水能力	m ³ /日	322,450	322,450	322,450	322,450	314,160
1人1日最大配水量 (1日最大配水量／現在給水人口×1,000)	ℓ	362	368	365	369	381
1人1日平均配水量 (1日平均配水量／現在給水人口×1,000)	ℓ	342	346	343	347	355
年間有収水量	m ³	71,470,046	70,340,322	68,842,781	68,297,700	67,935,575
有収率 (年間有収水量／年間配水量×100)	%	84.5	82.9	82.3	81.2	79.9
導送配水管延長	導水管	m	22,349	22,198	22,595	22,474
	送水管	m	179,377	181,831	183,981	185,712
	配水管	m	2,488,425	2,491,717	2,494,635	2,497,562
	計	m	2,690,150	2,695,745	2,701,211	2,716,121

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
年間消費電力量	kWh	33,636,510	33,649,460	33,956,176	34,212,401	34,758,155
1 m ³ 当たり消費電力量	kWh	0.3873	0.3864	0.3939	0.3925	0.3923
施設利用率 (1 日平均配水量 / 配水能力)	%	71.9	72.1	71.0	71.3	74.1
負荷率 (1 日平均配水量 / 1 日最大配水量)	%	94.3	94.0	93.9	93.9	93.0
最大稼働率 (1 日最大配水量 / 配水能力)	%	76.2	76.7	75.6	75.9	79.7
供給単価 (給水収益 / 年間有収水量)	円 / m ³	132.21	143.40	141.42	144.58	144.95
給水原価 ※1	円 / m ³	121.40	119.03	130.96	132.44	135.88
損益勘定職員 1 人当たり給水人口 (現在給水人口 / 損益勘定職員数)	人	4,181	4,307	4,219	4,137	4,183
損益勘定職員 1 人当たり有収水量 (年間有収水量 / 損益勘定職員数)	m ³	441,173	450,900	435,714	426,861	432,711
損益勘定職員 1 人当たり営業収益 (営業収益 / 損益勘定職員数)	千円	60,782	67,237	64,178	64,233	65,324
労働分配率 (給与費 (損益) / 営業収益)	%	10.61	10.09	10.42	10.59	10.72
職員給与費 ※2	千円	1,341,078	1,416,166	1,436,512	1,449,306	1,470,700
職員 1 人当たり平均給与費 (職員給与費 / 職員数合計)	千円	6,639	6,908	6,841	6,836	7,037
職員数 ※3	損益勘定職員数	人	162	156	158	160
	資本勘定職員数	人	40	49	52	52
	合計	人	202	205	210	209

※1 給水原価

＝ (総費用－ (受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋付帯事業費＋下水道負担金＋災害支援費＋特別損失)) / 年間有収水量

※2 職員給与費は、職員給与費明細書の合計から消費税 (通勤手当に係る) を除いた額

※3 職員数は、職員給与費明細書の管理者と一般職の合計

(2) 月別取水量・配水量・有収水量

年月	水源取水量 (m ³)	配水量 (m ³)	有収水量 (m ³)	備考
令和6年 4月	7,228,266	6,876,180	5,512,109	
5月	7,416,519	7,062,385	5,638,521	
6月	7,296,857	6,935,965	5,676,433	
7月	7,751,786	7,367,156	5,581,096	
8月	7,602,683	7,243,739	5,742,328	
9月	7,320,001	7,005,724	5,867,610	
10月	7,614,093	7,234,599	5,575,258	
11月	7,478,122	7,111,372	5,658,463	
12月	7,923,698	7,562,374	5,675,750	年度内一日最大配水量 250,310m ³ (R6.12.31)
令和7年 1月	6,522,473	7,460,055	5,816,710	
2月	6,927,560	6,736,813	5,848,957	
3月	7,525,599	6,414,682	5,342,340	
令和6年度計	88,607,657	85,011,044	67,935,575	有収率(有収水量/配水量) 79.9%
(参考) 令和5年度計	87,172,747	84,114,920	68,297,700	有収率(有収水量/配水量) 81.2%

(3) 水質状況

水質検査結果

(令和6年度)

項目	基準値	斐区平均	駿河区平均	清水区平均
		給水栓	給水栓	給水栓
一般細菌	100 個/mL以下	0 個/mL	0 個/mL	0 個/mL
大腸菌	検出されないこと	0/360 (検出回数/検査回数)	0/84 (検出回数/検査回数)	0/132 (検出回数/検査回数)
カドミウム及びその化合物	0.003 mg/L以下	0.0001 mg/L未滿	0.0001 mg/L未滿	0.0001 mg/L未滿
水銀及びその化合物	0.0005 mg/L以下	0.00005 mg/L未滿	0.00005 mg/L未滿	0.00005 mg/L未滿
セレン及びその化合物	0.01 mg/L以下	0.0006 mg/L	0.0008 mg/L	0.0005 mg/L未滿
鉛及びその化合物	0.01 mg/L以下	0.0005 mg/L未滿	0.0005 mg/L未滿	0.0005 mg/L未滿
ヒ素及びその化合物	0.01 mg/L以下	0.0003 mg/L未滿	0.0003 mg/L未滿	0.0003 mg/L未滿
六価クロム化合物	0.02 mg/L以下	0.0005 mg/L未滿	0.0005 mg/L未滿	0.0005 mg/L未滿
亜硝酸態窒素	0.04 mg/L以下	0.004 mg/L未滿	0.004 mg/L未滿	0.004 mg/L未滿
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 mg/L以下	0.4 mg/L	0.5 mg/L	0.6 mg/L
フッ素及びその化合物	0.8 mg/L以下	0.07 mg/L	0.08 mg/L	0.05 mg/L未滿
ホウ素及びその化合物	1.0 mg/L以下	0.032 mg/L	0.035 mg/L	0.024 mg/L
四塩化炭素	0.002 mg/L以下	0.0002 mg/L未滿	0.0002 mg/L未滿	0.0002 mg/L未滿
1,4-ジオキサン	0.05 mg/L以下	0.005 mg/L未滿	0.005 mg/L未滿	0.005 mg/L未滿
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿
ジクロロメタン	0.02 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿
テトラクロロエチレン	0.01 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿
トリクロロエチレン	0.01 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿
ベンゼン	0.01 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿
塩素酸	0.6 mg/L以下	0.06 mg/L未滿	0.06 mg/L未滿	0.06 mg/L未滿
クロロ酢酸	0.02 mg/L以下	0.002 mg/L未滿	0.002 mg/L未滿	0.002 mg/L未滿
クロロホルム	0.06 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.005 mg/L
ジクロロ酢酸	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L未滿	0.002 mg/L未滿	0.002 mg/L未滿
ジブromクロロメタン	0.1 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿
臭素酸	0.01 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿
総トリクロロメタン	0.1 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.008 mg/L
トリクロロ酢酸	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L未滿	0.002 mg/L未滿	0.002 mg/L
ブromジクロロメタン	0.03 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.002 mg/L
ブromホルム	0.09 mg/L以下	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿	0.001 mg/L未滿
ホルムアルデヒド	0.08 mg/L以下	0.004 mg/L未滿	0.004 mg/L未滿	0.004 mg/L未滿
亜鉛及びその化合物	1.0 mg/L以下	0.005 mg/L未滿	0.005 mg/L未滿	0.005 mg/L未滿
アルミニウム及びその化合物	0.2 mg/L以下	0.008 mg/L	0.005 mg/L未滿	0.032 mg/L
鉄及びその化合物	0.3 mg/L以下	0.005 mg/L未滿	0.005 mg/L未滿	0.005 mg/L未滿
銅及びその化合物	1.0 mg/L以下	0.005 mg/L未滿	0.005 mg/L未滿	0.005 mg/L未滿
ナトリウム及びその化合物	200 mg/L以下	5 mg/L	5 mg/L	7 mg/L
マンガン及びその化合物	0.05 mg/L以下	0.0003 mg/L未滿	0.0003 mg/L未滿	0.0003 mg/L未滿
塩化物イオン	200 mg/L以下	1 mg/L	2 mg/L	6 mg/L
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300 mg/L以下	63 mg/L	77 mg/L	54 mg/L
蒸発残留物	500 mg/L以下	100 mg/L	120 mg/L	98 mg/L
陰イオン界面活性剤	0.2 mg/L以下	0.02 mg/L未滿	0.02 mg/L未滿	0.02 mg/L未滿
ジエオスミン※1	0.00001 mg/L以下	0.000001 mg/L未滿	0.000001 mg/L未滿	0.000001 mg/L未滿
2-メチルイソボルネオール※2	0.00001 mg/L以下	0.000001 mg/L未滿	0.000001 mg/L未滿	0.000001 mg/L未滿
非イオン界面活性剤	0.02 mg/L以下	0.005 mg/L未滿	0.005 mg/L未滿	0.005 mg/L未滿
フェノール類	0.005 mg/L以下	0.0005 mg/L未滿	0.0005 mg/L未滿	0.0005 mg/L未滿
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3 mg/L以下	0.2 mg/L未滿	0.2 mg/L未滿	0.2 mg/L
pH値	5.8以上 8.6以下	7.5	7.7	7.7
味	異常でないこと	0/360 (検出回数/検査回数)	0/84 (検出回数/検査回数)	0/132 (検出回数/検査回数)
臭気	異常でないこと	0/360 (検出回数/検査回数)	0/84 (検出回数/検査回数)	0/132 (検出回数/検査回数)
色度	5 度以下	0.5 度未滿	0.5 度未滿	0.5 度未滿
濁度	2 度以下	0.1 度未滿	0.1 度未滿	0.1 度未滿
残留塩素※3	0.1 mg/L以上	0.32 mg/L	0.26 mg/L	0.34 mg/L

※1 正式名：(4S,4aS,8aR)-カハド-4,8a-ジメチルカハド-4a(2H)-オール ※2 正式名：1,2,7,7-テトラフルオロ[2,2,1]ヘプタ-2-オール

※3 残留塩素は水質基準項目ではありません。

(4) 給水装置工事の完成検査・漏水調査状況

①給水装置工事の完成検査受付件数（受水槽以下を含む）

（単位：件）

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新設工事	3,523	2,903	3,600	3,617	3,312
改造工事	4,596	4,964	4,448	4,059	4,025
撤去	921	869	941	1,129	970
計	9,040	8,736	8,989	8,805	8,307

②漏水調査

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
調査場所		静岡駅北部地区、北部地区、西奈地区、安倍口地区、羽鳥地区、東静岡駅南部地区、丸子地区、用宗地区、飯田・高部地区、辻・江尻・入江地区、浜田・岡・船越・清水地区、袖師・庵原地区、興津・小島・両河内地区、由比地区	静岡駅北部地区、静岡駅南部地区、東静岡駅北部地区、東静岡駅南部地区、北部地区、西奈地区、安倍口地区、羽鳥地区、南部地区、丸子地区、用宗地区、有度地区、飯田・高部地区、三保・折戸・駒越地区、浜田・岡・船越・清水地区、辻・江尻・入江地区、袖師・庵原地区、興津・小島・両河内地区、由比地区、蒲原地区	静岡駅北部地区、静岡駅南部地区、東静岡駅北部地区、東静岡駅南部地区、北部地区、西奈地区、安倍口地区、羽鳥地区、南部地区、丸子地区、用宗地区、有度地区、飯田・高部地区、三保・折戸・駒越地区、浜田・岡・船越・清水地区、辻・江尻・入江地区、袖師・庵原地区、興津・小島・両河内地区、由比地区、蒲原地区	静岡駅北部地区、静岡駅南部地区、東静岡駅北部地区、東静岡駅南部地区、北部地区、西奈地区、安倍口地区、羽鳥地区、南部地区、丸子地区、用宗地区、有度地区、飯田・高部地区、三保・折戸・駒越地区、浜田・岡・船越・清水地区、辻・江尻・入江地区、袖師・庵原地区、興津・小島・両河内地区、由比地区、蒲原地区	静岡駅北部地区、静岡駅南部地区、東静岡駅北部地区、東静岡駅南部地区、北部地区、西奈地区、羽鳥地区、南部地区、丸子地区、用宗地区、有度地区、飯田・高部地区、三保・折戸・駒越地区、浜田・岡・船越・清水地区、辻・江尻・入江地区、袖師・庵原地区、興津・小島・両河内地区、由比地区、蒲原地区
調査距離（km）		1,450	2,214	2,214	2,477	1,219
漏水件数（件）		579	248	274	318	239
配水管系	管体（件）	20	28	35	27	20
	仕切弁（件）	3	6	6	14	2
	消火栓（件）	10	16	14	17	3
	計（件）	33	50	55	58	25
給水管系	分水栓（件）	4	21	9	19	8
	管体（件）	289	153	176	212	177
	止水栓（件）	55	17	14	11	20
	メーター（件）	144	2	3	16	6
	宅地内（件）	53	0	15	0	0
	不用管（件）	1	5	2	2	3
	その他（件）	0	0	0	0	0
	計（件）	546	198	219	260	214

(5) 検針業務

区分	内容	備考
検針方法	隔月・委託	
委託人員	86 名	時間計計測業務を含む。
1 人 1 ヶ月 受持件数（平均）	1,997 件	//

※委託人員は令和6年度末の人員

(6) 現行料金表

水道料金（1 か月単位） 令和2年10月1日（基本料金のみ改定）

①基本料金（消費税込み）

メーターの 口径	金額
13mm	770.00 円
20mm	
25mm	1,100.00 円
30mm	2,882.00 円
40mm	
50mm	5,764.00 円
75mm	11,407.00 円
100mm	20,427.00 円
150mm	51,722.00 円
200mm	

②従量料金（消費税込み）

区分	1 m ³ 当たり
10m ³ までの分	66.00 円
10m ³ を超え 20m ³ までの分	117.70 円
20m ³ を超え 50m ³ までの分	156.20 円
50m ³ を超え 100m ³ までの分	181.50 円
100m ³ を超え 500m ³ までの分	201.30 円
500m ³ を超える分	214.50 円

(7) ランク別給水件数・水量・料金内訳

①静岡地区

(令和6年度)

区分 (m ³)	延件数 (件)	構成比 (%)	使用水量 (m ³)	構成比 (%)	料金 (円)	構成比 (%)	1件あたり 平均使用量 (m ³)	1m ³ 当たり 供給単価 (円)
0～5	617,920	24.10	1,318,151	3.02	563,415,956	8.07	2.13	427.43
6～10	490,323	19.13	3,738,065	8.56	628,815,966	9.00	7.62	168.22
11～20	744,196	29.03	11,197,556	25.64	1,516,131,211	21.72	15.05	135.40
21～50	658,094	25.67	18,618,594	42.62	2,588,082,854	37.07	28.29	139.01
51～100	36,004	1.40	2,224,189	5.09	352,114,736	5.04	61.78	158.31
101～500	14,316	0.56	2,847,833	6.52	546,356,167	7.82	198.93	191.85
501～ 1,000	1,665	0.06	1,150,757	2.63	236,017,412	3.38	691.15	205.10
1,001～ 2,000	872	0.03	1,206,370	2.76	255,446,141	3.66	1,383.45	211.75
2,001～ 3,000	192	0.01	469,733	1.08	100,963,601	1.45	2,446.53	214.94
3,001～ 4,000	94	0.00	329,783	0.76	70,740,847	1.01	3,508.33	214.51
4,001～ 5,000	40	0.00	183,407	0.42	39,803,559	0.57	4,585.18	217.02
5,001～ 10,000	58	0.00	393,637	0.90	85,166,995	1.22	7,029.23	216.36
10,001 以上	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
計	2,563,772	100.00	43,678,075	100.00	6,983,055,445	100.00	17.04	159.88

②清水地区

(令和6年度)

区分 (m ³)	延件数 (件)	構成比 (%)	使用水量 (m ³)	構成比 (%)	料金 (円)	構成比 (%)	1件あたり 平均使用量 (m ³)	1m ³ 当たり 供給単価 (円)
0～5	260,268	21.25	546,574	2.45	241,275,929	6.83	2.10	441.43
6～10	212,766	17.37	1,630,814	7.32	274,955,269	7.78	7.66	168.60
11～20	367,347	29.99	5,525,185	24.81	750,886,764	21.26	15.04	135.90
21～50	354,529	28.95	10,139,278	45.52	1,412,937,024	39.99	28.60	139.35
51～100	20,418	1.67	1,207,478	5.42	191,156,881	5.41	59.14	158.31
101～500	7,775	0.63	1,346,211	6.04	261,910,777	7.42	173.15	194.55
501～ 1,000	904	0.07	612,780	2.75	127,348,933	3.61	677.85	207.82
1,001～ 2,000	512	0.04	695,955	3.12	147,264,846	4.17	1,359.29	211.60
2,001～ 3,000	99	0.01	234,560	1.05	50,162,208	1.42	2,369.29	213.86
3,001～ 4,000	52	0.00	186,164	0.84	40,043,005	1.13	3,580.08	215.10
4,001～ 5,000	20	0.00	87,043	0.39	19,000,960	0.54	4,352.15	218.29
5,001～ 10,000	12	0.00	69,271	0.31	14,985,391	0.42	5,772.58	216.33
10,001 以上	0	0.00	0	0.00	0	0.00	-	-
計	1,224,702	100.00	22,281,313	100.00	3,531,927,987	100.00	18.19	158.52

③蒲原地区

(令和6年度)

区分 (m ³)	延件数 (件)	構成比 (%)	使用水量 (m ³)	構成比 (%)	料金 (円)	構成比 (%)	1件あたり 平均使用量 (m ³)	1m ³ 当たり 供給単価 (円)
0～5	12,022	20.77	19,420	1.65	11,044,804	5.95	1.62	568.73
6～10	7,804	13.49	60,833	5.16	10,245,278	5.52	7.80	168.42
11～20	15,871	27.43	243,019	20.63	32,913,771	17.74	15.31	135.44
21～50	20,226	34.95	598,934	50.83	83,710,729	45.13	29.61	139.77
51～100	1,520	2.63	95,063	8.07	14,854,683	8.01	62.54	156.26
101～500	343	0.59	71,842	6.10	14,032,524	7.56	209.45	195.32
501～ 1,000	46	0.08	36,136	3.07	7,564,976	4.08	785.57	209.35
1,001～ 2,000	31	0.05	37,806	3.21	7,959,003	4.29	1,219.55	210.52
2,001～ 3,000	2	0.00	5,319	0.45	1,130,189	0.61	0.00	0.00
3,001～ 4,000	3	0.01	9,766	0.83	2,078,732	1.12	0.00	0.00
4,001～ 5,000	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
5,001～ 10,000	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
10,001 以上	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
計	57,868	100.00	1,178,138	100.00	185,534,689	100.00	20.36	157.48

④由比地区

(令和6年度)

区分 (m ³)	延件数 (件)	構成比 (%)	使用水量 (m ³)	構成比 (%)	料金 (円)	構成比 (%)	1件あたり 平均使用量 (m ³)	1m ³ 当たり 供給単価 (円)
0～5	8,254	23.01	13,976	1.75	7,384,030	5.65	1.69	528.34
6～10	4,720	13.16	36,043	4.52	6,128,845	4.69	7.64	170.04
11～20	9,466	26.39	145,054	18.17	19,606,627	15.01	15.32	135.17
21～50	12,085	33.68	355,757	44.57	49,712,306	38.05	29.44	139.74
51～100	997	2.78	61,161	7.66	9,477,201	7.25	61.35	154.95
101～500	294	0.82	70,195	8.80	13,799,548	10.56	238.76	196.59
501～ 1,000	19	0.05	12,538	1.57	2,551,696	1.95	659.89	203.52
1,001～ 2,000	17	0.05	23,370	2.93	4,888,002	3.74	1,374.71	209.16
2,001～ 3,000	12	0.03	26,380	3.31	5,596,239	4.28	0.00	0.00
3,001～ 4,000	2	0.01	7,543	0.95	1,618,523	1.24	3,771.50	214.57
4,001～ 5,000	8	0.02	35,466	4.44	7,609,655	5.82	4,433.25	214.56
5,001～ 10,000	2	0.01	10,566	1.32	2,266,956	1.74	5,283.00	214.55
10,001 以上	0	0.00	0	0.00	0	0.00	-	-
計	35,876	100.00	798,049	100.00	130,639,628	100.00	22.24	163.70

(8) 口径別給水件数・水量・料金内訳

①静岡地区

(令和6年度)

区分	延件数 (件)	使用水量 (m ³)	料金 (円)
13mm	143,360	1,957,009	305,238,598
20mm	2,253,048	32,723,764	4,931,961,495
25mm	115,370	3,128,690	531,132,192
40mm	23,072	2,873,706	573,738,664
50mm	4,834	1,073,655	225,555,843
75mm	1,298	996,612	217,872,732
100mm	312	515,265	114,074,522
150mm	84	192,648	44,920,619
定期小計	2,541,378	43,461,349	6,944,494,665
随時分	22,552	236,457	42,329,370
減額	△158	△19,731	△3,768,590
合計	2,563,772	43,678,075	6,983,055,445

②清水地区

(令和6年度)

区分	延件数 (件)	使用水量 (m ³)	料金 (円)
13mm	179,324	2,603,042	395,226,043
20mm	944,152	14,957,361	2,216,387,784
25mm	64,628	1,578,410	270,047,963
30mm	540	16,007	3,473,763
40mm	14,290	1,290,990	258,439,467
50mm	8,262	890,450	185,700,557
75mm	5,124	567,240	119,426,607
100mm	230	239,038	54,010,912
150mm	30	73,690	17,024,196
200mm	6	4,352	1,177,043
定期小計	1,216,586	22,220,580	3,520,914,335
随時分	8,186	90,727	16,907,615
減額	△70	△29,994	△5,893,963
合計	1,224,702	22,281,313	3,531,927,987

③蒲原地区

(令和6年度)

区分	延件数（件）	使用水量（m ³ ）	料金（円）
13mm	39,246	675,919	100,903,254
20mm	16,012	301,785	43,896,349
25mm	1,364	47,172	7,943,643
30mm	348	6,620	1,488,866
40mm	370	51,712	10,491,758
50mm	146	51,686	11,055,493
75mm	108	34,521	7,975,030
100mm	0	0	0
定期小計	57,594	1,169,415	183,754,393
随時分	274	8,723	1,780,296
減額	0	0	0
合計	57,868	1,178,138	185,534,689

④由比地区

(令和6年度)

区分	延件数（件）	使用水量（m ³ ）	料金（円）
13mm	25,700	416,909	62,836,144
20mm	8,676	172,069	25,186,173
25mm	886	36,721	6,339,905
40mm	282	54,204	10,896,629
50mm	144	46,419	9,992,719
75mm	36	60,538	13,061,777
100mm	0	0	0
定期小計	35,724	786,860	128,313,347
随時分	152	11,189	2,326,281
減額	0	0	0
合計	35,876	798,049	130,639,628

(9) 上下水道お客様サービスセンター受付状況

(令和6年度)

年月	受付状況(件)			
	電話	FAX	メール	計
令和6年 4月	4,998	981	1,013	6,992
5月	3,850	740	634	5,224
6月	3,638	714	657	5,009
7月	3,928	667	630	5,225
8月	3,553	719	520	4,792
9月	3,696	637	570	4,903
10月	3,947	473	718	5,138
11月	3,548	593	553	4,694
12月	3,617	482	640	4,739
令和7年 1月	4,135	655	885	5,675
2月	4,709	819	958	6,486
3月	7,463	4,404	2,966	11,833
合計	51,082	8,884	10,744	70,710

(10) 水道料金収納状況

①令和6年度までの累計収入（令和7年3月末現在）

年度	調定額		収入額		未収額		収納率	未納率
	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	金額（％）	金額（％）
平成29年度	1,821,961	9,813,821,460	1,820,277	9,807,558,127	1,684	6,263,333	99.94	0.06
平成30年度	1,842,517	9,746,559,647	1,838,495	9,735,722,819	4,022	10,836,828	99.89	0.11
令和元年度	1,859,670	9,716,539,515	1,856,335	9,705,561,352	3,335	10,978,163	99.89	0.11
令和2年度	1,872,375	10,389,375,131	1,868,913	10,376,604,868	3,462	12,770,263	99.88	0.12
令和3年度	1,890,114	11,091,195,850	1,885,272	11,072,391,364	4,842	18,804,486	99.83	0.17
令和4年度	1,904,251	10,708,372,307	1,584,277	8,916,182,748	319,974	1,792,189,559	83.26	16.74
令和5年度	1,911,918	10,860,942,787	1,584,493	9,027,866,860	327,425	1,833,075,927	83.12	16.88
令和6年度	1,923,319	10,831,157,749	1,741,850	9,855,421,161	181,469	975,736,588	90.99	9.01

②令和6年度における収入（令和7年3月末現在）

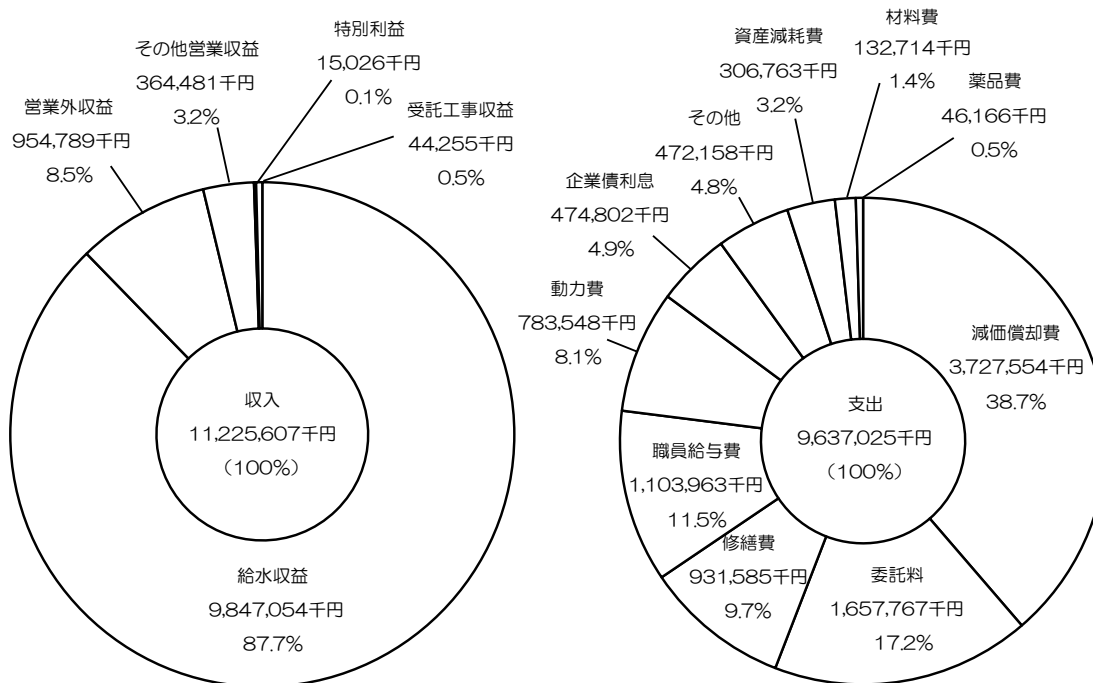
年度	調定額		収入額		未収額		収納率	未納率
	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	金額（％）	金額（％）
平成27年度以前	3,596	8,909,310	82	5,890,914	3,514	3,018,396	66.12	33.88
平成28年度	418	2,461,720	26	1,352,205	392	1,109,515	54.93	45.07
平成29年度	527	1,634,613	21	85,250	506	1,549,363	5.22	94.78
平成30年度	791	1,976,900	47	207,690	744	1,769,210	10.51	89.49
令和元年度	1,481	6,253,850	126	511,850	1,355	5,741,900	8.18	91.81
令和2年度	2,585	8,637,751	185	1,087,768	2,400	7,549,983	12.59	87.41
令和3年度	2,828	10,551,926	473	2,725,853	2,355	7,826,073	25.83	74.17
令和4年度	4,196	16,527,966	994	4,810,830	3,202	11,717,136	29.11	70.89
令和5年度	327,272	1,830,894,575	322,562	1,813,840,901	4,710	17,053,674	99.07	0.93
令和6年度	1,923,319	10,831,157,749	1,741,850	9,855,421,161	181,469	975,736,588	90.99	9.01
計	2,267,013	12,719,006,360	2,066,366	11,685,934,422	200,647	1,033,071,838	91.88	8.12

※調定額は減額及び不納欠損処理をした実調定額

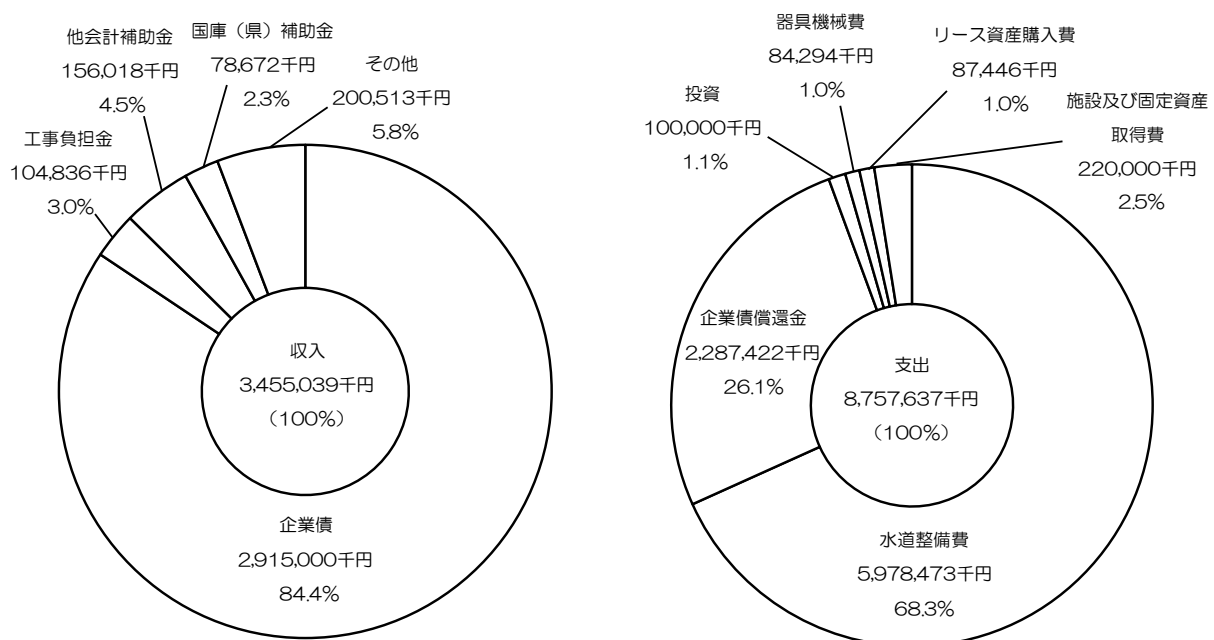
V 財務

(1) 財務状況の分析（令和6年度）

収益的収支（消費税抜き）



資本的収支（消費税込み）



※ 各金額を千円未満切捨てで表記しているため合計金額が一致しない場合があります。

(2) 収益的収支（消費税抜き）

収 益 的 収 入

(単位：千円・比率：％・△印：減)

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	金額	金額	金額	金額	金額	構成比	前年度対比
営 業 収 益	9,846,669	10,488,983	10,140,189	10,277,266	10,255,791	91.4	△0.2
給 水 収 益	9,449,081	10,086,550	9,735,502	9,874,141	9,847,054	87.7	△0.3
受 託 工 事 収 益	50,117	50,344	50,177	46,759	44,255	0.5	△5.4
そ の 他 営 業 費 用	347,470	352,088	354,509	356,365	364,481	3.2	2.3
営 業 外 収 益	654,506	641,790	632,556	740,036	954,789	8.5	29.0
受 取 利 息 及 び 配 当 金	5,443	5,763	7,003	19,915	39,173	0.3	96.7
他 会 計 補 助 金	142,387	144,543	141,926	138,442	152,941	1.4	10.5
補 助 金	0	0	100	87,773	0	0.0	(皆減)
長 期 前 受 金 戻 入	440,226	428,526	419,916	404,742	444,979	4.0	9.9
雑 収 益	66,449	62,956	63,610	89,163	317,694	2.8	256.3
特 別 利 益	20,208	0	206,214	56,302	15,026	0.1	△73.3
固 定 資 産 売 却 益	0	0	0	49,973	1,959	0.0	△96.1
過 年 度 損 益 修 正 益	0	0	8,186	6,328	13,066	0.1	106.5
そ の 他 特 別 利 益	20,208	0	198,028	0	0	0.0	0.0
合 計	10,521,384	11,130,773	10,978,960	11,073,604	11,225,607	100.0	1.4

※各金額を千円未満切捨てて表記しているため合計金額が一致しない場合があります。

収 益 的 支 出

(単位：千円・比率：％・△印：減)

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	金額	金額	金額	金額	金額	構成比	前年度対比
営 業 費 用	8,308,299	7,995,456	8,656,437	8,782,160	8,929,544	92.7	1.7
原 水 費	413,399	435,753	566,828	638,497	477,448	5.0	△25.2
浄 水 費	785,570	765,654	869,732	826,366	869,468	9.0	5.2
配 水 費	1,598,557	1,054,002	1,253,093	1,231,072	1,197,721	12.4	△2.7
給 水 費	1,002,515	953,169	1,031,907	1,001,751	1,046,539	10.9	4.5
受 託 工 事 費	46,418	42,474	46,930	42,396	46,290	0.5	9.2
業 務 費	646,101	588,476	608,990	612,285	725,697	7.5	18.5
総 係 費	409,985	523,838	570,666	634,170	531,159	5.5	△16.2
減 価 償 却 費	3,325,951	3,490,489	3,534,346	3,639,396	3,727,554	38.7	2.4
資 産 減 耗 費	78,395	140,141	173,066	155,245	306,763	3.2	97.6
そ の 他 営 業 費 用	1,404	1,455	876	978	901	0.0	△7.9
営 業 外 費 用	647,738	632,125	625,889	573,587	702,946	7.3	22.6
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	642,475	596,477	548,826	500,730	474,802	4.9	△5.2
災 害 支 援 費	0	0	0	41,605	89,066	0.9	114.1
雑 支 出	5,263	35,647	77,063	31,251	139,077	1.5	345.0
特 別 損 失	35,286	0	0	0	4,534	0.0	(皆増)
そ の 他 特 別 損 失	35,286	0	0	0	4,534	0.0	(皆増)
合 計	8,991,325	8,627,581	9,282,327	9,355,748	9,637,025	100.0	3.0

※各金額を千円未満切捨てて表記しているため合計金額が一致しない場合があります。

(3) 資本的収支（消費税込み）

資 本 的 収 入

（単位：千円・比率：％・△印：減）

科 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
		金額	金額	金額	金額	金額	構成比	前年度対比
企 業 債		2,138,000	2,600,000	1,720,000	3,400,000	2,915,000	33.3	△14.3
固 定 資 産 売 却 代 金		0	0	0	1,725	513	0.0	△70.3
国 庫 （ 県 ） 支 出 金		19,430	71,000	83,722	19,595	78,672	0.9	301.5
他 会 計 支 出 金		128,923	125,524	141,552	160,616	156,018	1.8	△2.9
負 担 金		70,635	192,010	313,434	344,080	104,836	1.2	△69.5
工 事 負 担 金		70,635	192,010	313,434	344,080	104,836	1.2	△69.5
そ の 他 資 本 的 収 入		-	-	-	-	200,000	2.3	（皆増）
計		2,356,988	2,988,535	2,258,710	3,926,017	3,455,039	39.5	△12.0
補 て ん 財 源	当年度分・過年度分消費税及び 地方消費税資本的収支調整額	283,539	370,327	378,083	776,637	628,534	7.2	△19.1
	過年度分損益勘定留保資金	1,957,695	3,044,972	5,160,009	3,278,038	2,977,429	34.0	△9.2
	当年度分損益勘定留保資金等	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	減 債 積 立 金	1,453,611	1,166,155	1,530,059	2,503,192	1,696,633	19.3	△32.2
	計	3,694,845	4,581,455	7,068,151	6,557,868	5,302,597	60.5	△19.1
合 計		6,051,834	7,569,990	9,326,862	10,483,885	8,757,637	100.0	△16.5

※各金額を千円未満切捨てて表記しているため合計金額が一致しない場合があります。

資 本 的 支 出

（単位：千円・比率：％・△印：減）

科 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
		金額	金額	金額	金額	金額	構成比	前年度対比
建 設 改 良 費		3,510,162	5,012,980	6,706,087	7,967,128	6,370,214	72.8	△20.0
水 道 整 備 費		3,352,428	4,884,020	6,576,744	7,819,854	5,978,473	68.3	△23.5
器 具 機 械 費		96,557	76,214	63,089	78,040	84,294	1.0	8.0
リ ー ス 資 産 購 入 費		61,176	52,746	66,253	69,233	87,446	1.0	26.3
施設及び固定資産習得費		-	-	-	-	220,000	2.5	（皆増）
企 業 債 償 還 金		2,343,632	2,357,030	2,420,775	2,316,757	2,287,422	26.1	△1.3
投 資		198,040	199,980	200,000	200,000	100,000	1.1	△50.0
合 計		6,051,834	7,569,990	9,326,862	10,483,885	8,757,637	100.0	△16.5

※各金額を千円未満切捨てて表記しているため合計金額が一致しない場合があります。

(4) 損益計算書（消費税抜き）

（単位：千円・比率：％・△印：減）

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	金額	金額	金額	金額	金額	構成比	前年度対比
営 業 収 益	9,846,669	10,488,983	10,140,189	10,277,266	10,255,791	100.0	△0.2
給 水 収 益	9,449,081	10,086,550	9,735,502	9,874,141	9,847,054	96.0	△0.3
受 託 工 事 収 益	50,117	50,344	50,177	46,759	44,255	0.4	△5.4
そ の 他 営 業 収 益	347,470	352,088	354,509	356,365	364,481	3.6	2.3
営 業 費 用	8,308,299	7,995,456	8,656,437	8,782,160	8,929,544	100.0	1.7
原 水 費	413,399	435,753	566,828	638,497	477,448	5.4	△25.2
浄 水 費	785,570	765,654	869,732	826,366	869,468	9.7	5.2
配 水 費	1,598,557	1,054,002	1,253,093	1,231,072	1,197,721	13.4	△2.7
給 水 費	1,002,515	953,169	1,031,907	1,001,751	1,046,539	11.7	4.5
受 託 工 事 費	46,418	42,474	46,930	42,396	46,290	0.5	9.2
業 務 費	646,101	588,476	608,990	612,285	725,697	8.1	18.5
総 経 費	409,985	523,838	570,666	634,170	531,159	6.0	△16.2
減 価 償 却 費	3,325,951	3,490,489	3,534,346	3,639,396	3,727,554	41.8	2.4
資 産 減 耗 費	78,395	140,141	173,066	155,245	306,763	3.4	97.6
そ の 他 営 業 費 用	1,404	1,455	876	978	901	0.0	△7.9
営 業 利 益	1,538,370	2,493,526	1,483,751	1,495,105	1,326,247	—	△11.3
営 業 外 収 益	654,506	641,790	632,556	740,036	954,789	100.0	29.0
受 取 利 息 及 び 配 当 金	5,443	5,763	7,003	19,915	39,173	4.1	96.7
他 会 計 補 助 金	142,387	144,543	141,926	138,442	152,941	16.0	10.5
補 助 金	0	0	100	87,773	0	0.0	（皆減）
長 期 前 受 金 戻 入	440,226	428,526	419,916	404,742	444,979	46.6	9.9
雑 収 益	66,449	62,956	63,610	89,163	317,694	33.3	256.3
営 業 外 費 用	647,738	632,125	625,889	573,587	702,946	100.0	22.6
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	642,475	596,477	548,826	500,730	474,802	67.5	△5.2
雑 支 出	5,263	35,647	77,063	31,251	139,077	19.8	345.0
災 害 支 援 費	0	0	0	41,605	89,066	12.7	114.1
経 常 利 益	1,545,137	2,503,192	1,490,418	1,661,553	1,578,089	—	△5.0
特 別 利 益	20,208	0	206,214	56,302	15,026	100.0	△73.3
固 定 資 産 売 却 益	0	0	0	49,973	1,959	13.0	△96.1
過 年 度 損 益 修 正 益	0	0	8,186	6,328	13,066	87.0	106.5
そ の 他 特 別 利 益	20,208	0	198,028	0	0	0	0.0
特 別 損 失	35,286	0	0	0	4,534	100.0	（皆増）
そ の 他 特 別 損 失	35,286	0	0	0	4,534	100.0	（皆増）
当 年 度 純 利 益	1,530,059	2,503,192	1,696,633	1,717,856	1,588,581	—	△7.5

※ 各金額を千円未満切捨てて表記しているため合計金額が一致しない場合があります。

(5) 貸借対照表

(単位：千円・比率：％・△印：減)

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	金額	金額	金額	金額	金額	構成比	前年度対比
資 産	118,742,341	121,089,450	122,069,039	126,108,449	127,087,217	100.0	0.8
1 固 定 資 産	105,721,972	106,997,328	109,673,887	113,407,041	115,200,533	90.6	1.6
(1) 有 形 固 定 資 産	104,188,242	105,271,188	107,755,317	111,296,041	112,997,103	88.9	1.5
土 地	6,402,892	6,412,929	6,412,929	6,411,204	6,353,154	5.0	△0.9
立 木	94,286	94,286	94,286	94,286	94,286	0.1	100.0
建 物	7,461,208	7,175,451	7,118,406	6,886,219	6,619,069	5.2	△3.9
構 築 物	77,110,233	78,176,026	79,292,562	83,436,846	86,278,653	67.9	3.4
機 械 及 び 装 置	10,002,896	9,796,849	10,385,645	10,520,148	9,879,998	7.8	△6.1
車 両 運 搬 具	25,314	22,225	19,061	14,234	10,927	0.0	△23.2
工具、器具及び備品	84,561	75,760	78,804	96,768	66,471	0.1	△31.3
リ ー ス 資 産	148,104	198,343	180,057	141,460	202,835	0.1	43.4
建 設 仮 勘 定	2,858,744	3,319,314	4,173,561	3,694,873	3,491,706	2.7	△5.5
(2) 無 形 固 定 資 産	132,514	124,514	116,514	108,514	300,514	0.2	176.9
施 設 利 用 権	131,200	123,200	115,200	107,200	99,200	0.1	△7.5
電 話 加 入 権	1,314	1,314	1,314	1,314	1,314	0.0	100.0
ソ フ ト ウ ェ ア	-	-	-	-	200,000	0.1	(皆増)
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	1,401,215	1,601,625	1,802,055	2,002,484	1,902,914	1.5	△5.0
投 資 有 価 証 券	1,396,815	1,597,225	1,797,655	1,998,084	1,898,514	1.5	△5.0
出 資 金	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	0.0	100.0
破 産 更 生 債 権 等	37,534	41,987	24,042	22,487	13,263	0.0	△41.0
貸 倒 引 当 金	△ 37,534	△ 41,987	△ 24,042	△ 22,487	△ 13,263	0.0	41.0
2 流 動 資 産	13,020,368	14,092,121	12,395,152	12,701,407	11,886,684	9.4	△6.4
(1) 現 金 預 金	10,569,677	10,967,658	8,728,876	9,103,599	9,593,539	7.5	5.4
(2) 未 収 金	1,894,694	1,850,403	2,822,620	2,942,805	1,741,465	1.4	△41.0
貸 倒 引 当 金	△ 55,790	△ 48,198	△ 46,572	△ 40,637	△ 26,329	0.0	△35.2
(3) 貯 蔵 品	209,378	208,998	208,998	208,980	208,350	0.2	△0.3
(4) 前 払 金	402,408	1,113,260	681,230	486,060	369,652	0.3	△23.9
(5) そ の 他 流 動 資 産	0	0	0	600	6	0.0	△99

※各金額を千円未満切捨てて表記しているため合計金額が一致しない場合があります。

(単位：千円・比率：％・△印：減)

科 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	金額	金額	金額	金額	金額	構成比	前年度対比
負 債 及 び 資 本	118,742,341	121,089,450	122,069,039	126,108,449	127,087,217	100.0	0.8
負 債	59,276,097	59,120,014	58,402,970	60,724,524	60,114,711	47.3	△1.0
1 固 定 負 債	43,934,271	44,117,432	43,470,468	44,597,528	45,051,310	35.4	1.0
(1) 企 業 債	41,753,911	41,933,135	41,336,378	42,448,956	42,930,937	33.8	1.1
(2) リ ー ス 債 務	105,484	142,394	121,067	80,274	130,097	0.1	62.1
(3) 引 当 金	2,074,875	2,041,901	2,013,021	2,068,297	1,990,274	1.5	△3.8
2 流 動 負 債	4,710,083	4,430,009	4,279,274	5,385,191	4,414,078	3.5	△18.0
(1) 企 業 債	2,357,030	2,420,775	2,316,757	2,287,422	2,433,018	1.9	6.4
(2) リ ー ス 債 務	45,485	64,745	66,556	62,214	63,833	0.1	2.6
(3) 未 払 金	2,138,992	1,788,864	1,741,570	2,879,666	1,747,628	1.4	△39.3
(4) 預 り 金	52,395	45,525	46,991	45,260	49,311	0.0	9.0
(5) 引 当 金	116,181	110,098	107,399	110,627	120,285	0.1	8.7
3 繰 延 収 益	10,631,742	10,572,572	10,653,227	10,741,804	10,649,322	8.4	△0.9
(1) 長 期 前 受 金	20,408,864	20,770,935	20,701,880	21,068,058	21,251,223	16.7	0.9
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 9,777,122	△ 10,198,362	△ 10,048,652	△ 10,326,254	△ 10,601,901	△ 8.3	△ 2.7
資 本	59,466,243	61,969,435	63,666,068	65,383,924	66,972,506	52.7	2.4
1 資 本 金	53,157,850	54,611,461	55,777,616	57,307,676	59,810,868	47.1	4.4
2 剰 余 金	6,308,393	7,357,974	7,888,451	8,076,248	7,161,637	5.6	△ 11.3
(1) 資 本 剰 余 金	1,908,567	1,908,567	1,908,567	1,908,567	1,908,567	1.5	100.0
(2) 利 益 剰 余 金	4,399,825	5,449,406	5,979,884	6,167,681	5,253,070	4.1	△ 14.8

※各金額を千円未満切捨てて表記しているため合計金額が一致しない場合があります。

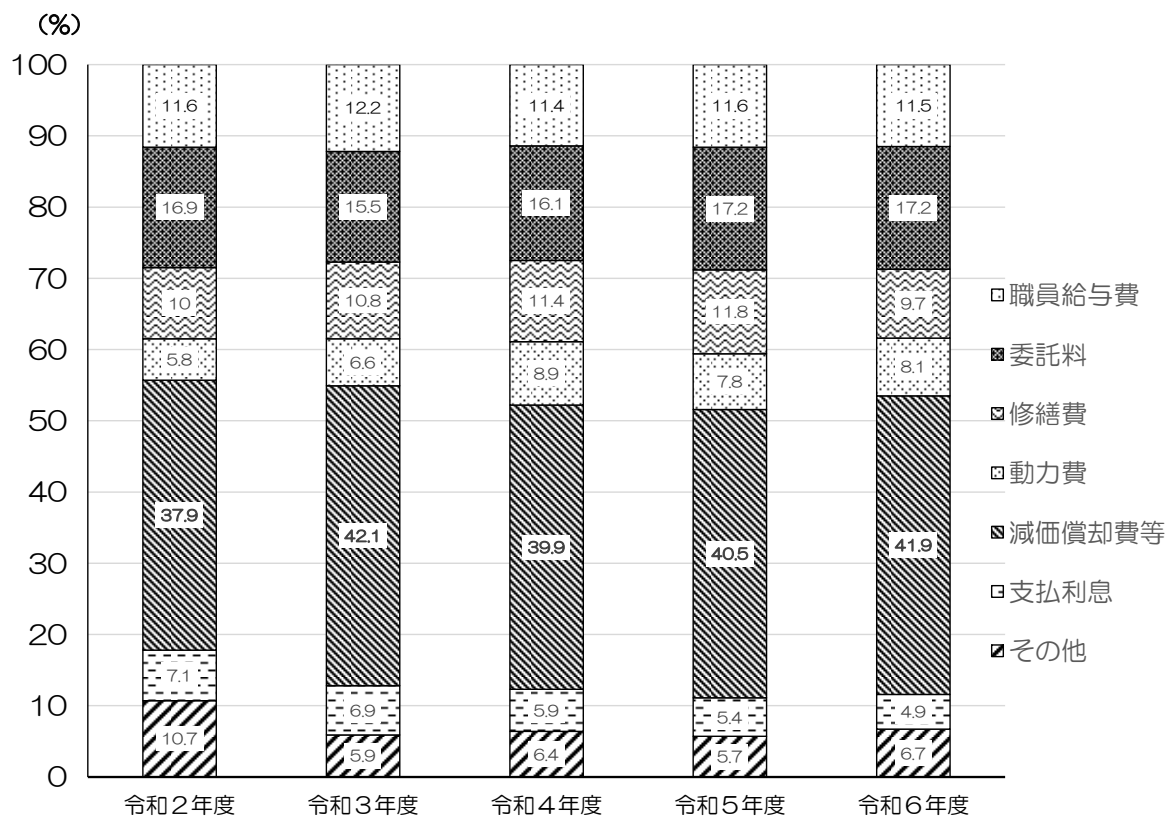
(6) 要素別総費用分析表

(単位：千円・比率：％・△印：減)

科 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
職 員 給 与 費	1,044,351	11.6	1,058,193	12.2	1,056,877	11.4	1,088,833	11.6	1,103,963	11.5
委 託 料	1,520,871	16.9	1,334,974	15.5	1,492,995	16.1	1,606,552	17.2	1,657,767	17.2
修 繕 費	897,302	10.0	930,547	10.8	1,055,286	11.4	1,107,202	11.8	931,585	9.7
動 力 費	522,299	5.8	569,283	6.6	823,257	8.9	727,802	7.8	783,548	8.1
薬 品 費	45,425	0.5	42,678	0.5	43,988	0.5	45,231	0.5	46,166	0.5
材 料 費	162,525	1.8	144,669	1.7	150,859	1.6	145,722	1.6	132,714	1.4
工 事 請 負 費	448,734	5.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0.0
減 価 償 却 費	3,325,951	37.0	3,490,489	40.5	3,534,346	38.1	3,639,396	38.9	3,727,554	38.7
資 産 減 耗 費	78,395	0.9	140,141	1.6	173,066	1.9	155,245	1.7	306,763	3.2
支 払 利 息	642,475	7.1	596,477	6.9	548,826	5.8	500,730	5.3	474,802	4.9
受 水 費	0	0.0	0	0.0	2,956	0.0	0	0.0	0	0.0
そ の 他	302,991	3.4	320,123	3.7	399,866	4.3	339,032	3.6	472,158	4.8
合 計	8,991,325	100.0	8,627,581	100.0	9,282,327	100.0	9,355,748	100.0	9,637,025	100.0

※ 各金額を千円未満切捨てて表記しているため合計金額が一致しない場合があります。

要素別総費用構成比の推移



(7) 経営分析表

分析項目		算式	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
構成比率	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ (%)	89.03	88.36	89.85	89.93	90.65
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ (%)	37.00	36.43	35.61	35.36	35.45
	自己資本構成比率	$\frac{\text{資本合計} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ (%)	59.03	59.91	60.88	60.37	61.08
財務比率	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本合計} + \text{繰延収益}} \times 100$ (%)	150.82	147.50	147.57	148.97	148.41
	固定資産対長期資本比率 (固定長期適合率)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{繰延収益} + \text{資本合計}} \times 100$ (%)	92.71	91.72	93.11	93.94	93.91
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ (%)	276.44	318.11	289.66	235.86	269.29
	酸性試験比率 (当座比率)	$\frac{\text{現金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ (%)	263.45	288.26	268.85	222.94	256.20
回転率	自己資本回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均自己資本}} \times 100$ (回)	0.14	0.15	0.14	0.14	0.13
	固定資産回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均固定資産}} \times 100$ (回)	0.09	0.10	0.09	0.09	0.09
	未収金回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均未収金}} \times 100$ (回)	5.69	5.73	4.41	3.60	4.42
収益率	総収益対総費用比率 (総収支比率)	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ (%)	117.02	129.01	118.28	118.36	116.48
	経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ (%)	117.25	129.01	116.06	117.76	116.38
	営業収益対営業費用比率 (営業収支比率)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$ (%)	118.58	131.25	117.20	117.06	114.95
	自己資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均自己資本}} \times 100$ (%)	2.20	3.51	2.31	2.28	2.07
その他	職員給与対営業収益比率	$\frac{\text{損益勘定職員給与と費}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$ (%)	10.66	10.14	10.47	10.64	10.30
	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{期末償却資産} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$ (%)	3.39	3.53	3.51	3.47	3.49
	利子負担率	$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債等借入金}} \times 100$ (%)	1.45	1.34	1.25	1.12	1.04
	企業債元金償還金対 減価償却費比率	$\frac{\text{建設改良のための企業債元金償還金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$ (%)	70.47	67.53	68.49	63.66	61.37

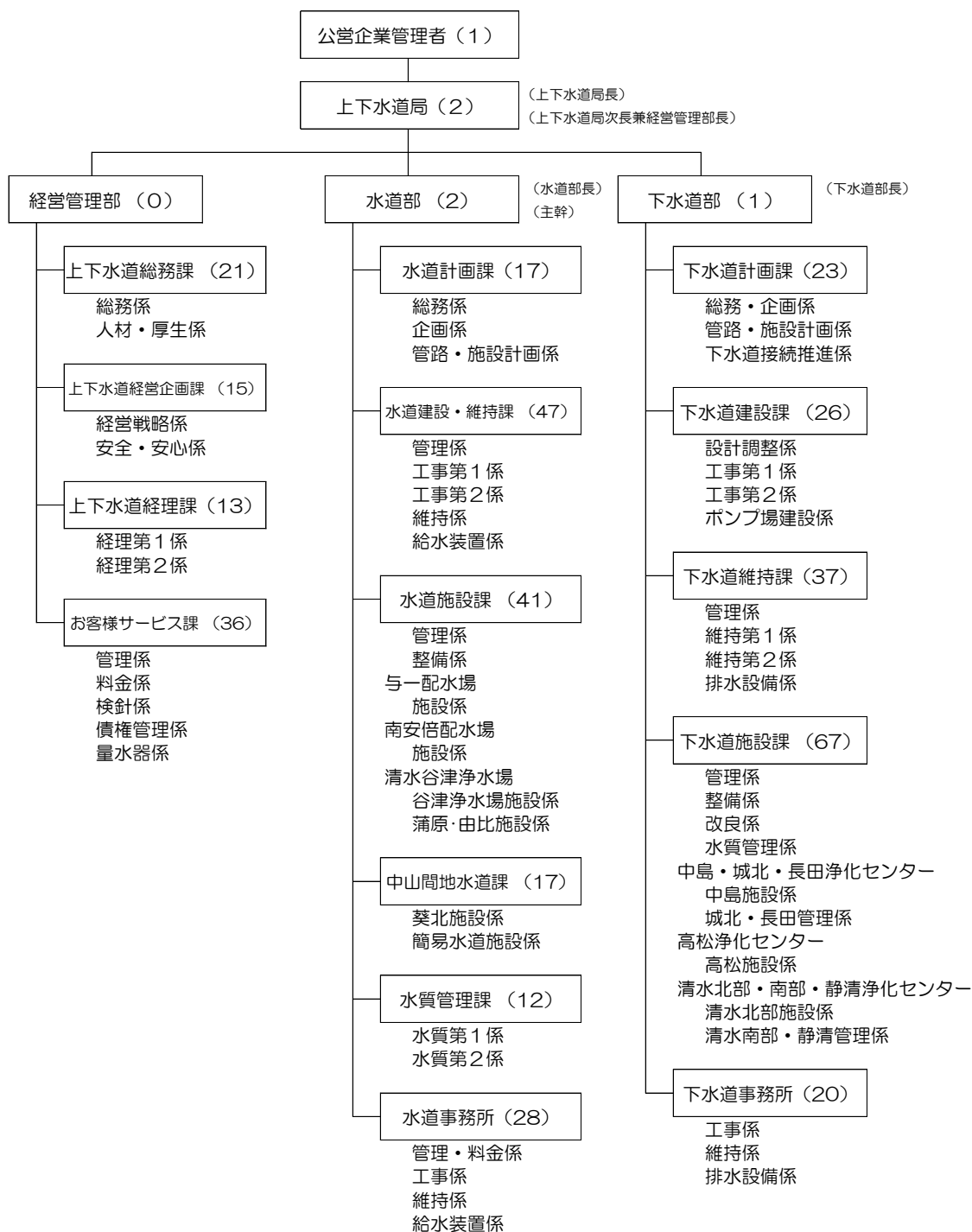
※総資産＝固定資産＋流動資産＋繰延資産 自己資本＝資本合計＋繰延収益

説明
資産合計（固定資産＋流動資産＋繰延資産）中の固定資産の割合を示すもので、この比率が大であれば、資本が固定化の傾向にある。一般的に水道事業は、この比率が高い。この比率が低ければ、柔軟な経営が可能となり比率は低いほど良いとされている。
総資本（負債・資本合計）に対する固定負債の割合を示すもので、他人資本への依存度を判断するものである。数値が大きいほど他人資本に依存していることを示し、小さいほど良いとされている。
総資本（負債及び資本）に占める自己資本の割合を示すもので、この比率が大きいほど他人資本の依存度が低く健全経営といえる。水道事業は企業債による資金調達の依存度高く、自己資本構成比率は低くなる傾向にある。
自己資本がどの程度固定資産に投下されているかを見るもので、この比率が100%以下であれば固定資産への投資が自己資本の枠内におさまっていることになり、100%を超えていれば借入金で設備投資を行っていることになる。数値は小さいほど良好とされている。
固定資産の調達がどの程度自己資本と固定負債の範囲内で行われてきたのかどうかを示すもので、この比率は100%以下が望ましい。100%を超える場合は、固定資産の一部が一時的借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債務が発生していることを意味する。
流動負債に対する流動資産の割合を示すものであり、短期債務に対する支払能力を表している。この比率は大きいほど良好とされており、100%以上であることが必要であり、100%を下回っていれば不良債務が発生していることになる。
企業の支払能力を判断するために使用される財務指標の一つであり、短期債務に対しての企業の直接的な支払能力を測定するもので、この比率は、大きいほど良好とされている。適正な比率は、100%以上とされている。
自己資本が収益によって何回転（期間中に自己資本の何倍の営業収益があったか）したかを表すもので、この指標は、数値が高いほど自己資本の利用が効率よく活発になされていることを示す。
固定資産が収益によって何回転（期間中に固定資産の何倍の営業収益があったか）しているかを表すもので、固定資産がどの程度経営活動に利用されているかどうかを判断する指標である。この数値が高いほど施設などの固定資産が有効に稼働していることを示す。
この比率は、未収金に対する営業収益の割合により、未収金の回収状況を判断する指標で、数値が高いほど未収期間が短く、未収金が速く回収されることを示している。
この比率は、損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄うことができるかどうかを示すものである。この比率が100%未満の事業は、収益で費用を賄えないことになり、健全経営とは言えない。
この比率は、経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示すもので、この比率が高いほど経常利益率が高いことを表し、これが100%未満であることは経常損失が生じていることを意味する。
この比率は、営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示すもので、この比率が高いほど営業利益率が良いことを表し、これが100%未満であることは営業損失が生じていることを意味する。
自己資本を活用して、どれだけ効率よく利益をあげているかを測る指標で、数値が大きいほど効率よく利益をあげていることを意味する。
営業収益に対する職員給与費の割合を表すもので、職員数や職員給与費の適正水準を判断できます。この比率が高くなると、固定費の割合が増加し、財政硬直化の原因となる。
この比率は、償却資産である固定資産のうち、当年度に減価償却される割合がどれくらいかを表すもので、固定資産に投下された資本の回転状況を判断する指標である。数値が高いほど投下資本が貨幣性資産として回収され、資本として内部留保されていることを示す。
この比率は、企業債等借入金に対し、それらの支払利息等の負担比率を示すものである。
この比率は、企業債元金償還金が、その主要財源である減価償却費でどの程度賄われているかを示すもので、100%以下であれば、すべて減価償却費で賄われている。

VI 組織機構

(1) 組織機構図

(令和7年4月1日現在)



※ 公営企業管理者 1 人、上下水道局長 1 人、上下水道局次長兼経営管理部長 1 人、
 経営管理部 85 人（うち会計年度任用職員 11 人）
 水道部 164 人（うち会計年度任用職員 35 人）
 下水道部 174 人（うち会計年度任用職員 38 人、日本下水道事業団へ派遣 1 人）
 計 426 人

(2) 事務分掌

①経営管理部

課名	係名	主な業務内容
上下水道総務課	総務係	上下水道局の組織及び連絡調整、上下水道局庁舎の維持管理、指定給水装置工事・排水設備事業者指定に関すること
	人材・厚生係	上下水道局職員に係る給与・福利厚生、労務管理、職員研修に関すること
上下水道経営企画課	経営戦略係	水道及び下水道に係る政策の統括、総合調整、経営戦略の改定及び進行管理に関すること
	安全・安心係	上下水道局の防災計画や広報及び広聴に係る統括的な事務に関すること
上下水道経理課	経理第1係	水道事業の財務・経理に係る事務に関すること
	経理第2係	下水道事業の財務・経理に係る事務に関すること
お客様サービス課	管理係	水道料金等の徴収システムに関することや、課の庶務に関すること
	料金係	水道料金・下水道使用料の収納事務に関すること
	検針係	検針業務や使用水量に関すること
	債権管理係	水道料金・下水道使用料の滞納整理や給水の停止、並びに下水道事業受益者負担金（分担金）の賦課及び徴収に関すること
	量水器係	水道メーター等の取り付け、取り替え及び取り外しに関すること

②水道部

課名	係名	主な業務内容
水道計画課	総務係	水道部の庶務に関すること
	企画係	水道に係る政策の企画及び調査、水道事業計画の策定に関すること
	管路・施設計画係	水道事業に係る施設又は設備の維持更新計画、水道マッピングシステムに関すること
水道建設・維持課	管理係	課の庶務に関すること
	工事第1係	葵区（北部の一部を除く）・駿河区の水道管路の調査、設計及び施工に関すること
	工事第2係	
	維持係	葵区（北部の一部を除く）・駿河区における水道管路の維持管理に関すること
水道施設課	給水装置係	葵区（北部の一部を除く）・駿河区の給水装置工事の設計審査・工事検査、貯水槽水道の設置に関する技術的指導に関すること
	管理係	水道施設（葵区北部の一部を除く）の維持管理の事務に関すること
	整備係	水道施設の工事の施工に関すること（葵区北部の一部を除く）
	与一配水場施設係	葵区（北部の一部を除く）の水道施設の維持管理に関すること
	南安倍配水場施設係	駿河区の水道施設の維持管理に関すること
中山間地水道課	谷津浄水場施設係・蒲原由比施設係	清水区の水道施設の維持管理に関すること
	葵北施設係	葵区北部の水道施設及び水道管の維持管理に関すること
水質管理課	簡易水道施設係	簡易水道施設の維持管理、簡易水道料金に係る事務、飲料水供給施設等の整備に係る補助に関すること
	水質第1係	水道の水質検査、葵区・駿河区における水源の水質監視に関すること
水道事務所	水質第2係	水道の水質検査、清水区における水源の水質監視に関すること
	管理・料金係	水道料金・下水道使用料の窓口事務等に関すること
	工事係	清水区における水道管路の調査、設計及び施工に関すること
	維持係	清水区における水道管の維持管理及び修繕に関すること
水道事務所	給水装置係	清水区の給水装置工事の設計審査・工事検査、貯水槽水道の設置に関する技術的指導に関すること

VII 参考資料：水道料金の変遷

(1) 消費税率 10%引上げ後の水道料金（1 ヶ月単位）

令和元年10月使用分から令和2年9月使用分まで

①基本料金（消費税込み）

メーターの 口径	金額
13mm	418.00 円
20mm	
25mm	682.00 円
30mm	2,101.00 円
40mm	
50mm	3,113.00 円
75mm	7,766.00 円
100mm	13,222.00 円
150mm	28,919.00 円
200mm	

②従量料金（消費税込み）

区分	1 m ³ 当たり
10m ³ までの分	66.00 円
10m ³ を超え 20m ³ までの分	117.70 円
20m ³ を超え 50m ³ までの分	156.20 円
50m ³ を超え 100m ³ までの分	181.50 円
100m ³ を超え 500m ³ までの分	201.30 円
500m ³ を超える分	214.50 円

(2) 消費税率8%引上げ後の水道料金

平成26年4月使用分から令和元年9月使用分まで

①基本料金（消費税込み）

メーターの 口径	金額
13mm	410.40 円
20mm	
25mm	669.60 円
30mm	2,062.80 円
40mm	
50mm	3,056.40 円
75mm	7,624.80 円
100mm	12,981.60 円
150mm	28,393.20 円
200mm	

②従量料金（消費税込み）

区分	1 m ³ 当たり
10m ³ までの分	64.80 円
10m ³ を超え 20m ³ までの分	115.56 円
20m ³ を超え 50m ³ までの分	153.36 円
50m ³ を超え 100m ³ までの分	178.20 円
100m ³ を超え 500m ³ までの分	197.64 円
500m ³ を超える分	210.60 円

(3) 水道料金一元化後の水道料金

平成 20 年 6 月使用分から平成 26 年 3 月使用分まで

(※由比地区は平成 20 年 11 月使用分から)

①基本料金（消費税込み）

メーターの 口径	金額
13mm	399.00 円
20mm	
25mm	651.00 円
30mm	2,005.50 円
40mm	
50mm	2,971.50 円
75mm	7,413.00 円
100mm	12,621.00 円
150mm	27,604.50 円
200mm	

②従量料金（消費税込み）

区分	1 m ³ 当たり
10m ³ までの分	63.00 円
10m ³ を超え 20m ³ までの分	112.35 円
20m ³ を超え 50m ³ までの分	149.10 円
50m ³ を超え 100m ³ までの分	173.25 円
100m ³ を超え 500m ³ までの分	192.15 円
500m ³ を超える分	204.75 円

(4) 静岡地区

計量制																						改 正 年 月 日	
区分	専用柱												共用給水			連用給水			特別給水				
	家事用		営業用		官公署団体用		浴場営業用																
	基本		超 過 料 金	基本		超 過 料 金	基本		超 過 料 金	基本		超 過 料 金	基本		超 過 料 金	基本		超 過 料 金					
料 金	水 量	料 金		水 量	料 金		水 量	料 金		水 量	料 金		水 量	料 金		水 量	料 金		水 量	料 金	水 量		
期間	円	m³	円	円	m³	円	円	m³	円	円	m³	円	円	m³	円	円	m³	円	円	m³	円		
昭和8年10月～ 13年3月	0.75	10	0.06	0.75	10	0.06	1	20	0.035	3	100	0.025							50	0.07	昭和 8.10.16		
13年4月～ 21年3月	0.75	10	0.06	0.75	10	0.06	1	20	0.035	3	100	0.025	0.25	6	0.035				4	50	0.07	13.4.1	
21年4月～ 22年3月	2.50	8	0.20	2.50	8	0.20	5	20	0.15	10	100	0.06	0.70	5	0.10				20	30	0.30	21.4.1	
22年4月～ 22年7月	5	8	0.40	5	8	0.40	10	20	0.30	20	100	0.10	1.40	5	0.20				40	30	0.60	22.4.1	
22年8月～ 23年3月	10	8	1	10	8	1	20	20	1	50	100	0.30	3	5	0.50				100	30	1.50	22.8.1	
23年4月～ 23年7月	20	8	2	20	8	2	40	20	2	100	100	1	5	5	1				150	30	3	23.4.1	
23年8月～ 24年3月	30	8	5	30	8	5	80	20	6	300	100	4	10	5	3				300	20	15	23.8.1	
24年4月～ 24年9月	37	8	5	37	8	5	94	20	5.5	300	100	4	10	5	3				300	20	15	24.4.1	
24年10月～ 26年2月	40	8	6	150	20	10	120	20	7	400	100	5	15	5	4	37	8	5	450	20	20	24.10.1	
26年3月～ 27年3月	48	8	7	50	8	12	120	20	7	400	100	5	15	5	4	37	8	5	450	20	20	26.3.1	
27年4月～ 29年5月	60	8	8	60	8	15	160	20	10	450	100	6	20	5	5	45	8	6	600	20	25	27.4.1	
29年6月～ 36年3月	75	8	10	75	8	15	200	20	12	500	100	7	25	5	6	60	8	7	700	20	30	29.6.1	
36年4月～ 40年3月	90	8	12	90	8	18	240	20	15	600	100	8	30	5	7	75	8	8	850	20	35	36.4.1	
40年4月～ 48年9月	125	8	20	125	8	30	300	20	25	900	100	12	45	5	10	100	8	12	1,250	20	55	40.4.1	
従量制へ移行																						48.10.1	
区分	基本料金						従量料金（1 立方メートルにつき）																
	10m³まで		ただし5m³までは				10m³をこえ 20m³まで		20m³をこえ 50m³まで		50m³をこえ 100m³まで		100m³をこえ 500m³まで		500m³をこえる分								
期間	円		円				円		円		円		円		円								
48年10月～ 50年12月	200		150				30		35		40		45		50								
51年1月～ 56年3月	330		250				50		58		66		75		75							51.1.1	
56年4月～ 59年3月	450		340				70		81		93		106		110							56.4.1	
59年4月～ 平成5年3月	520		400				81		94		108		123		128							59.4.1	
5年4月～ 9年3月	670		530				106		124		143		164		171							平成 5.4.1	
口径別料金へ移行																						9.4.1	
区分	基本料金								従量料金（1 立方メートルにつき）														
	13・20 mm	25 mm	40 mm	50 mm	75 mm	100 mm	150 mm	10m³ まで	10m³をこえ 20m³まで	20m³をこえ 50m³まで	50m³をこえ 100m³まで	100m³をこえ 500m³まで	500m³を こえる分										
期間	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円			
9年4月～ 13年3月	360	570	1,790	2,640	6,610	11,250	24,620	59	106	142	166	183	195										
13年4月～ 20年5月	430.50	693.00	2,163.00	3,202.50	8,011.50	13,639.50	29,841.00	67.20	120.75	160.65	186.90	206.85	220.50	13.4.1									

※平成元年 4 月から基本料金と従量料金との合計額に 100 分の 103 を乗じて得た額（その額に 1 円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額）

※平成 9 年 4 月から基本料金と従量料金との合計額に 100 分の 105 を乗じて得た額（その額に 1 円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額）

※平成 16 年 4 月から、消費税込みの総額表示

<メーター使用料>

区分	量水器口径（mm）									改正年月日
	13	16	20	25	30	40	50	75	100	
期間	円	円	円	円	円	円	円	円	円	年月日
昭和8年10月 ～13年3月	0.15	0.20	0.25	0.45	0.70	0.85	1.70	2.50	3.50	昭和 8.10.16
13年4月 ～21年3月	0.15	0.20	0.25	0.45	0.70	0.85	1.70	2.50	3.50	13.4.1
21年4月 ～22年3月	無料	無料	1	1.80	削除	3.50	6.50	9	14	21.4.1
22年4月 ～22年7月	無料	無料	2.50	3		10	18	20	31	22.4.1
22年8月 ～23年3月	3	3	4	6		15	25	40	45	22.8.1
23年4月 ～23年7月	5	7	9	10		30	65	100	120	23.4.1
23年8月 ～24年3月	10	14	17	20		45	90	130	170	23.8.1
24年4月 ～24年9月	10	10	17	20		45	80	130	170	24.4.1
24年10月 ～26年2月	10	13	17	20		50	100	150	200	24.10.1
26年3月 ～27年3月	10	14	17	20		50	100	150	200	26.3.1
27年4月 ～29年5月	15	20	25	30		100	100	200	250	27.4.1
29年6月 ～36年3月	15	20	25	30		100	150	200	250	29.6.1
36年4月 ～40年3月	20	30	35	40		100	300	350	400	36.4.1
40年4月 ～48年9月	20	30	35	40		100	300	350	400	40.4.1
48年10月～	従量別料金体系に移行（昭和48.10.1）した際、メーター使用料は廃止した。									48.10.1

<水道料金（1 か月単位）>

平成13年4月使用分から平成20年5月使用分まで

①基本料金（消費税込み）

メーターの 口径	金額
13mm	430.50 円
20mm	
25mm	693.00 円
40mm	2,163.00 円
50mm	3,202.50 円
75mm	8,011.50 円
100mm	13,639.50 円
150mm	29,841.00 円

②従量料金（消費税込み）

区分	1 m ³ 当たり
10m ³ までの分	67.20 円
10m ³ を超え 20m ³ までの分	120.75 円
20m ³ を超え 50m ³ までの分	160.65 円
50m ³ を超え 100m ³ までの分	186.90 円
100m ³ を超え 500m ³ までの分	206.85 円
500m ³ を超える分	220.50 円

(5) 清水地区

改正年月		昭和 7 年	昭和 8 年	昭和 19 年	昭和 21 年	昭和 22 年	昭和 22 年	昭和 23 年	昭和 24 年	昭和 24 年	昭和 26 年	昭和 29 年
種別	料金	4 月	3 月	3 月	1 月	4 月	10 月	7 月	2 月	9 月	11 月	4 月
家事専用	基本水量	—	—	—	—	—	—	—	10m³	10m³	10m³	
	基本料金	—	—	—	—	—	—	—	50 円	60 円	80 円	同左
	超過 1m³につき								6 円	7 円	10 円	
家事共用	基本水量	—	—	—	—	—	—	—	10m³	10m³	10m³	
	基本料金	—	—	—	—	—	—	—	30 円	36 円	60 円	同左
	超過 1m³につき								4 円	5 円	6 円	
営業用	基本水量	10m³		10m³	10m³	10m³	10m³	10m³	10m³	10m³	10m³	
	基本料金	1.40 円	同左	1.40 円	4.20 円	8.40 円	16.8 円	33 円	80 円	100 円	100 円	同左
	超過 1m³につき			10 銭 5 厘	35 銭	70 銭	1.40 円	3 円	10 円	12 円	15 円	
湯屋用	基本水量	100m³		100m³	100m³	100m³	100m³	100m³	100m³	100m³	100m³	
	基本料金	6.50 円	同左	同左	20 円	40 円	80 円	160 円	350 円	400 円	500 円	同左
	超過 1m³につき	3 銭 5 厘		5 銭	15 銭	30 銭	2 円	2 円	4 円	5 円	6 円	
官公署・学校用	基本水量	10m³		10m³	10m³	10m³	10m³	10m³	20m³	20m³	20m³	
	基本料金	1.30 円	同左	同左	4 円	8 円	16 円	30 円	47 円	120 円	160 円	同左
	超過 1m³につき	3 銭 5 厘		10 銭	30 銭	60 銭	1.20 円	3 円	5 円	7 円	10 円	
工場用	基本水量	10m³		10m³	10m³	10m³	10m³	10m³	50m³	50m³	50m³	1,000m³
	基本料金	1.50 円		同左	5 円	10 円	20 円	40 円	250 円	300 円	360 円	7,000 円
	10~50m³	7 銭		10 銭	45 銭	90 銭	1.80 円	5 円	50~500m³			1,000~
	50~100m³	6 銭	同左	9 銭	40 銭	80 銭	1.60 円	4 円	5 円	6 円	7.20 円	10,000m³
	超過 1m³につき								500~1,000m³			4.80 円
	100~150m³	5 銭		8 銭	35 銭	70 銭	1.40 円	3 円	4 円	5 円	6 円	
	150m³以上	4 銭		7 銭	30 銭	60 銭	1.20 円	2 円	3 円	4 円	4.80 円	10,000m³以上
噴水・池泉 娯楽・その他	基本水量	10m³		10m³	10m³	10m³	10m³		10m³	10m³		
	基本料金		同左	3 円	12 円	24 円	48 円	同左	100 円	150 円	同左	同左
	超過 1m³につき	25 銭		50 銭	1.50 円	3 円	6 円		25 円	30 円		
工事・その他 一時用	基本水量	10m³		10m³	10m³	10m³	10m³		10m³	10m³		
	基本料金	2.80 円	同左	2.80 円	8.50 円	17 円	34 円	同左	105 円	150 円	同左	同左
	超過 1m³につき	22 銭		45 銭	1.40 円	2.80 円	5.60 円		18 円	20 円		
日本平給水	基本水量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
定額専用	基 本	1 戸 5 人以内							1 戸 4 人以内			
	人員 1 人	1.20 円	同左	1.60 円	5 円	10 円	20 円	40 円	50 円	80 円	110 円	同左
	増 給水口 1 個	15 銭		15 銭	50 銭	1 円	2 円	4 円	12 円	20 円	20 円	
定額共用	基 本	1 戸 5 人以内										
	人員 1 人	60 銭	同左	80 銭	2.50 円	5 円	10 円	20 円	—	—	—	—
	増 給水口 1 個	10 銭		10 銭	30 銭	60 銭	1.20 円	3 円				
船舶給水	基本水量	10m³	10m³	10m³	1m³	1m³	1m³	1m³	5m³	1m³	1m³	1m³
	直接給水	15 銭	30 銭	30 銭	1 円	2 円	5 円	10 円	100 円	25 円	30 円	45 円
	運搬給水	30 銭	40 銭	55 銭	1.80 円	4 円	10 円	20 円	200 円	50 円	60 円	90 円
	時間外	5 割	15 銭	20 銭	70 銭				20 円	5 割	5 割	5 割
防火水槽 水呑 その他	基本水量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	基本料金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	超過 1m³につき											
消火栓給水	1 装置 15 分毎	2 円	同左	4 円	12 円	30 円	同左	60 円	150 円	同左	同左	—
船舶給水	自動販売機 給水											

改正年月		昭和 30 年	昭和 32 年	昭和 32 年	昭和 35 年	昭和 36 年	昭和 37 年	昭和 38 年	昭和 41 年	昭和 43 年	昭和 49 年	昭和 50 年
種別	料金	4 月	4 月	12 月	4 月	4 月	4 月	4 月	4 月	10 月	4 月	4 月
家事専用	基本水量	10m ³					10m ³		10m ³	8m ³ 160 円		
	基本料金	100 円	同左	同左	同左	同左	120 円	同左	160 円	10m ³ 200 円	同左	同左
	超過 1m ³ につき	12 円					15 円		23 円	29 円		
家事共用	基本水量	10m ³					10m ³		10m ³			
	基本料金	80 円	同左	同左	同左	同左	100 円	同左	130 円	—	—	—
	超過 1m ³ につき	8 円					10 円		15 円			
営業用	基本水量	10m ³					10m ³		10m ³	10m ³		
	基本料金	120 円	同左	同左	同左	同左	145 円	同左	160 円	200 円	同左	同左
	超過 1m ³ につき	18 円					20 円		30 円	35 円		
湯屋用	基本水量	100m ³					100m ³		10m ³	100m ³		
	基本料金	600 円	同左	同左	同左	同左	720 円	同左	950 円	1,190 円	同左	同左
	超過 1m ³ につき	8 円					10 円		15 円	20 円		
官公署・学校用	基本水量	20m ³					20m ³		10m ³	100m ³		
	基本料金	200 円	同左	同左	同左	同左	245 円	同左	160 円	2,000 円	同左	同左
	超過 1m ³ につき	12 円					15 円		23 円	30 円		
工場用	基本水量	1000m ³	1000m ³			1000m ³	1000m ³	1000m ³	1000m ³			
	基本料金	8,000 円	8,000 円			8,000 円	10,000 円	12,000 円	16,000 円			
		1,000～	1,000～	同左	同左					営業用ハ	—	—
	超過 1m ³ につき	10,000m ³ 5.80 円	10,000m ³ 7 円			1,000m ³ 以上 8 円	1,000m ³ 以上 10 円	1,000m ³ 以上 12 円	1,000m ³ 以上 20 円			
		10,000m ³ 以上 4.80 円	10,000m ³ 以上 6 円									
噴水・池泉 娯楽・その他	基本水量	10m ³					10m ³		10m ³	10m ³		
	基本料金	180 円	同左	同左	同左	同左	200 円	同左	300 円	380 円	同左	同左
	超過 1m ³ につき	40 円					50 円		80 円	100 円		
工事・その他 一時用	基本水量	10m ³					10m ³		10m ³	10m ³		
	基本料金	180 円	同左	同左	同左	同左	200 円	同左	300 円	380 円	同左	同左
	超過 1m ³ につき	28 円					30 円		50 円	60 円		
日本平給水	基本水量	—	—	10m ³	同左	同左	10m ³	同左	10m ³	同左	同左	同左
	基本料金			600 円			720 円		950 円			
	超過 1m ³ につき			72 円			85 円		130 円			
定額専用	基 本											
	人員 1 人	130 円	同左	同左	同左	同左	160 円	同左	250 円	310 円	同左	同左
	増 給水口 1 個	25 円					30 円		60 円	80 円		
定額共用	基 本											
	人員 1 人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	増 給水口 1 個											
船舶給水	基本水量	1m ³			1m ³ 45 円		1m ³ 45 円		1m ³ 70 円	1m ³ 80 円	15m ³	15m ³
	直接給水	45 円	同左	同左	20m ³		20m ³		20m ³	20m ³	2,400 円	4,650 円
	運搬給水	90 円			1,800 円		2,000 円		2,800 円	3,000 円	超過 160 円	超過 310 円
防火水槽 水呑 その他	時間外				超過 90 円	同左	超過 100 円	同左	超過 140 円	超過 150 円	60m ³	60m ³
	基本水量	100m ³			規定区域外						18,000 円	28,800 円
	基本料金	50 円	同左	同左	10 円加算		同左		15 円	同左	超過 300 円	
消火栓給水	1 装置	180 円	—	—	—	—	—	—	—	—	—	岸壁給水
	15 分毎											15m ³
												3,150 円
船舶給水	自動販売機							1 回				超過 210 円
	給水							1m ³ 毎	同左			
								50 円	70 円			

改正年月		昭和 51 年		昭和 57 年		平成 4 年	平成 9 年
種別	料金	4 月		4 月		4 月	4 月
家事用	基本料金 10m ³ まで	330 円		430 円		530 円	682.50 円
		10m ³ 以上 400 円					
	超過料金 (1 m ³ につき)	11m ³ ~20m ³	60 円	11m ³ ~20m ³	80 円	90 円	115.50 円
		21m ³ ~50m ³	70 円	21m ³ ~50m ³	90 円	105 円	136.50 円
		51m ³ ~100m ³	80 円	51m ³ ~100m ³	100 円	120 円	157.50 円
		101m ³ 以上	90 円	101m ³ ~500m ³	110 円	135 円	183.75 円
業務用	基本料金 10m ³ まで	400 円		520 円		600 円	756.00 円
		11m ³ 以上 450 円					
	超過料金 (1 m ³ につき)	11m ³ ~20m ³	80 円	11m ³ ~20m ³	100 円	110 円	136.50 円
		21m ³ ~50m ³	90 円	21m ³ ~50m ³	115 円	130 円	162.75 円
		51m ³ ~100m ³	110 円	51m ³ ~100m ³	130 円	150 円	189.00 円
		101m ³ 以上	120 円	101m ³ ~500m ³	145 円	170 円	220.50 円
工事・その他 一時用	基本料金 10m ³ まで	1,000 円		1,250 円		—	—
	超過料金 (1 m ³ につき)	200 円		11m ³ ~20m ³	250 円	—	—
日本平 観光地給水	基本料金 10m ³ まで	1,500 円		1,500 円		1,460 円	1,533.00 円
	超過料金 (1 m ³ につき)	11m ³ ~1,000m ³	200 円	11m ³ ~1,000m ³	200 円	195 円	204.75 円
船舶給水	基本料金 15m ³ まで	6,000 円		4,500 円		4,350 円	4,567.50 円
		超過	400 円				
		60m ³ まで	36,000 円				
		超過	600 円				
	超過料金 (1 m ³ につき)	15m ³ まで	4,500 円				
		超過	300 円	16m ³ 以上	300 円	290 円	304.50 円

※平成元年4月から基本料金と超過料金との合計額に 100 分の 103 を乗じて得た額（その額に 1 円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額）

※平成9年4月から基本料金と超過料金との合計額に 100 分の 105 を乗じた得た額（その額に 1 円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額）

<水道料金（1 か月単位）>

平成9年4月使用分から平成20年5月使用分まで

①給水料金（消費税込み）

用途	基本料金		超過料金	
	水量	料金	水量	料金 (1 m ³ につき)
家事用	10m ³ まで	682.50円	10m ³ を超え20m ³ まで	115.50円
			20m ³ を超え50m ³ まで	136.50円
			50m ³ を超え100m ³ まで	157.50円
			100m ³ を超え500m ³ まで	183.75円
			500m ³ を超えるもの	210.00円
業務用	10m ³ まで	756.00円	10m ³ を超え 20m ³ まで	136.50円
			20m ³ を超え 50m ³ まで	162.75円
			50m ³ を超え100m ³ まで	189.00円
			100m ³ を超え500m ³ まで	220.50円
			500m ³ を超えるもの	246.75円
日本平観光地 給水用	10m ³ まで	1,533.00円	10m ³ を超え1,000m ³ まで	204.75円
			1,000m ³ を超えるもの	252.00円
船舶給水用	15m ³ まで	4,567.50円	15m ³ を超えるもの	304.50円

②大口口径施設特別使用料金（消費税込み）

口径	料金	口径	料金	口径	料金
40mm	2,520 円	75mm	12,705 円	150mm	44,835 円
50mm	6,300 円	100mm	25,620 円	200mm	83,370 円

（６）蒲原地区

＜水道料金（１か月単位）＞

平成11年10月使用分から平成20年5月使用分まで

①給水料金（消費税込み）

種別	用途	基本料金 (1月につき10m ³ まで)	超過料金（1 m ³ につき）	
			水量	料金
専用	一般用	840.00円	10m ³ を超え20m ³ まで	105.00円
			20m ³ を超え50m ³ まで	115.50円
			50m ³ を超え150m ³ まで	136.50円
			150m ³ を超えるもの	157.50円
	臨時用	2,625.00円	10m ³ を超えるもの	262.50円
共用	一般用 (一世帯)	840.00円	10m ³ を超え20m ³ まで	105.00円
			20m ³ を超え50m ³ まで	115.50円
			50m ³ を超え150m ³ まで	136.50円
			150m ³ を超えるもの	157.50円

②メーター使用料金（消費税込み）

口径	料金
13mm	52.50 円
20mm	105.00 円
25mm	126.00 円
30mm	178.50 円
40mm	210.00 円
50mm	1,470.00 円
75mm	1,680.00 円
100mm	2,100.00 円

（７）由比地区

＜水道料金（１か月単位）＞

平成９年６月使用分から平成２０年１０月使用分まで

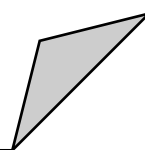
①給水料金（消費税抜き）

種別	用途	基本料金 （１月につき）		超過料金 （１ｍ ^３ につき）
		水量	金額	
専用	一般用	10m ³	900 円	90円
	官公庁用	10m ³	1,010 円	101円
	臨時用	20m ³	3,880 円	196円
共用	一般用	10m ³ ×世帯数	900 円×世帯数	90円

②メーター使用料金（消費税抜き）

口径	料金
13mm	50 円
20mm	100 円
25mm	140 円
40mm	300 円
50mm	1,200 円
75mm	1,500 円
100mm	2,000 円

~MEMO~



静岡市水道事業のあらまし（令和7年度）

令和7年10月 発行

編集・発行 静岡市上下水道局 経営管理部 上下水道総務課
〒420-0035
静岡県静岡市葵区七間町 15 番地の1
電 話 054-270-9121
FAX 054-270-9122